

令和２年度原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業
（周辺地域と連携した広域観光ルートの開発による観光流動の活性化に係る調査事業）

-事業報告書-

令和３年２月
ランドブレイン株式会社

目 次

1 はじめに.....	1
1-1 本事業の背景と目的.....	1
1-2 事業の実施概要.....	1
2 令和2年度における活動計画.....	2
2-1 各種会議における令和2年度の実施計画.....	2
2-2 令和2年度における活動ロードマップ.....	6
3 観光動向に関する調査・分析.....	7
3-1 文献調査（観光パンフレット・ガイドブック調査）.....	7
3-2 インターネット調査の実施.....	9
3-3 各種報告書調査.....	12
3-4 各市町村・政府統計データ調査.....	15
3-5 来訪者アンケート調査.....	21
3-6 大学生によるアイデアブレスト.....	28
4 検討会の実施.....	33
4-1 検討会の実施概要.....	33
4-2 検討会における主な協議・意見内容.....	34
5 意見交換会および勉強会の実施.....	36
5-1 意見交換会.....	36
5-2 勉強会.....	42
6 広域観光の方向性および令和3年度以降の活動計画.....	49
6-1 玄海町周辺の観光特性・状況の整理.....	49
6-2 広域観光の推進に向けた観光課題および観光の方向性.....	50
6-3 広域観光のコンセプト.....	52
6-4 広域観光の推進に向けた活動ロードマップおよびモデルルート.....	53
6-5 想定する広域観光の商品パッケージの方向性.....	57
6-6 令和3年度において取り組むべき具体事項.....	60

Ⅰ はじめに

Ⅰ-Ⅰ 本事業の背景と目的

玄海町原子力発電所の立地自治体である玄海町は、町の観光資産である「浜野浦の棚田」の保全活動への取り組みと併行して、「棚田拠点施設」の整備に向けた計画を進めているところである。

浜野浦の棚田には、ゴールデンウィーク期間を中心に多くの写真愛好家等が来訪しているが、町内に消費の受け皿が少なく、また時期もゴールデンウィークに集中するなどの課題があり、年間を通じた観光流動の拡大や消費促進による地域経済への波及効果を高めることが課題となっている。また、観光による交流人口拡大には、玄海町単独では観光資産や人的リソースが十分ではないという課題がある。

その課題解決のために、玄海町を含む広域観光圏について

- 現状把握やポテンシャル調査などのマーケティング分析、地元観光関係事業者との協議
- 周辺自治体との連携した広域観光の可能性と持続可能な観光事業について検証
- 周辺自治体との体制づくりや広域観光ルート開発、プロモーション活動

等の取り組みを段階的に進めていくことが必要である。

そのために、本事業では広域連携による観光振興のための取り組みを支援するとともに、魅力ある観光ルートの開発や受入れ体制構築に必要な調査事業を行うことを目的とする。

Ⅰ-Ⅱ 事業の実施概要

本事業は以下について検討・実施を行った

① 玄海町の観光に関する検討会（方針決定等）の開催及び活動計画策定

既存の情報等をもとに、玄海町や周辺自治体の観光の現状を把握するとともに、アドバイザー又はコーディネーター等によるアドバイスをもとに玄海町の観光政策の方針決めの検討や活動計画の策定を行う。

② 地元事業者等との意見交換会及び勉強会の開催

上記①の検討状況も踏まえ、町内の地元事業者（観光関係者等）を集めて観光に関する課題等について意見交換会を開催し、意見交換会で出された意見等をもとに課題解決手法や「広域観光モデルルートづくり」を行うための勉強会を開催する。

③ 観光動向に関する調査・分析

玄海町及び周辺自治体の現状と課題について、文献、インターネット、各種調査報告書、各市町村・政府統計データ等による情報収集により玄海町及び周辺地域の観光に関する調査・分析を行う。

2 令和2年度における活動計画

2-1 各種会議における令和2年度の実施計画

令和2年度の活動計画について定め、以下の実施計画に基づき各種会議を予定・実施した。

(1) 検討会における実施計画

① 実施計画概要

検討会の位置づけ・目的		各種現状分析や意見交換会、勉強会の内容などを踏まえ、観光政策の方針や広域連携方策等を各関係者と協議・検討し、令和2年度および令和3年度以降の活動計画（ロードマップ）を構築する。
参加者の想定		○ 玄海町（企画商工課） ○ 大方優子 教授【アドバイザー】 ○ 九州経済産業局 ○ ランドブレイン株式会社（堀口ほか、社員）【コーディネーター】
実施会議・時期		主な協議内容
第1回 検討会	9月 中旬	○ 事業の趣旨・内容の確認 ○ 令和2年度の活動計画の確認 ○ 意見交換会・勉強会についての確認・意見交換 ○ 観光に関する意見交換
第2回 検討会	11月 下旬	○ 広域観光に向けた現状・課題についての確認 ○ 観光振興の方向性についての確認・意見交換
第3回 検討会	2月 中旬	○ 広域観光モデルルートについての確認・意見交換 ○ 令和3年度以降の活動計画（活動ロードマップ）について意見交換 ○ 次年度以降の展開の意見交換

② 想定するアドバイザーおよびコーディネーター

アドバイザーおよびコーディネーターを以下に定め、検討会の運営を行った。

氏名・肩書	業務内容に関する専門知識・知見	検討会議における役割 支援の視点等
おおかた ゆうこ 大方 優子 九州産業大学 地域共創学部 観光学科 教授	観光学を専門とし、観光者の行動・心理、観光産業におけるマーケティングの研究を行う。福岡県観光審議会委員を務めた経験を有するほか、観光の専門家として、福岡県内を中心に多くの自治体で審議会委員等を務める。	【アドバイザー】 ○広域観光のあり方、政策に係る助言等 ○その他観光政策全般に係る助言等
ほりぐち さとる 堀口 悟 ランドブレイン株式会社 福岡事務所 所長	観光計画のみならず、地域商社、DMO等の設立・事業化支援など計画策定から地域の体制構築、事業化支援まで豊富なマネジメント経験を有する。 玄海町では、浜野浦の整備基本計画や、棚田の保全・交流事業の実施、玄海町職員の研修を行うなど、実践や人材育成まで深い関わりを有する。	【コーディネーター】 ○会議の進行・運営等コーディネート ○観光推進体制や活動計画の作成に係るコーディネート

(2) 意見交換会における実施計画

① 実施計画概要

意見交換会の 位置づけ・目的		○ 玄海町やその周辺市町の事業者・観光関係者に対して本事業や広域観光について説明することや、事業者同士が交流し、観光課題を共有する場を設けることで、事業者の広域観光に関する理解・意識醸成を促す。 ○ 玄海町やその周辺で働く事業者が日頃感じている課題を把握することにより、広域観光の方向性や今後の活動計画の検討などに活かす。	
参加者の 想定		事業者	○ 地域振興会、玄起海、その他観光関係事業者等、ふるさと納税の参加者事業者への呼びかけにより事業者を招集
		事務局 アドバイザー	○ 玄海町（企画商工課） ○ 大方優子 教授【アドバイザー】 ○ 松下裕 氏【アドバイザー】 ○ ランドブレイン株式会社（堀口ほか、社員） 【コーディネーター】 ○ 九州経済産業局
実施会議・時期		主な会議内容	
意見 交換会	10 月 下旬	1. あいさつ、事業の趣旨・内容の説明 2. 統計等からみた現状と課題 3. 観光に関する話題提供（大方氏、松下氏） 4. 観光や産業の課題についての意見交換（ワールド・カフェ） 5. まとめ・閉会	

② 想定するアドバイザーおよびコーディネーター

アドバイザーおよびコーディネーターを以下に定め、意見交換会の運営を行った。

氏名・肩書	業務内容に関する専門知識・知見	意見交換会における役割 支援の視点等
おおかた ゆうこ 大方 優子 九州産業大学 地域共創学部 観光学科 教授	観光学を専門とし、観光者の行動・心理、観光産業におけるマーケティングの研究を行う。福岡県観光審議会委員を務めた経験を有するほか、観光の専門家として、福岡県内を中心に多くの自治体で審議会委員等を務める。	【アドバイザー】 ○近年の観光産業や動向に関する話題提供 ○広域観光のあり方、政策に係る助言等
まつした ひろし 松下 裕 株式会社コムブレインズ 代表取締役 資源エネルギー庁 地域のちからプロジェクト玄海町担当	資源エネルギー庁「地域のちからプロジェクト」九州エリア（佐賀県玄海町）を担当。訪日外国人向けの宿泊・体験サービス「Tadama Japan 新宿旅館」等、自主事業の新規開発にも取り組んでいる。	【アドバイザー】 ○近年の観光産業や動向に関する話題提供 ○玄海町の地域活性化事業の一環としての助言
ほりぐち さとる 堀口 悟 ランドブレイン株式会社 福岡事務所 所長	観光計画のみならず、地域商社、DMO等の設立・事業化支援など計画策定から地域の体制構築、事業化支援まで豊富なマネジメント経験を有する。 玄海町では、浜野浦の整備基本計画や、棚田の保全・交流事業の実施、玄海町職員の研修を行うなど、実践や人材育成まで深い関わりを有する。	【コーディネーター】 ○会議の運営等コーディネート ○会議における事業者への助言・支援等

(3) 勉強会における実施計画

① 実施計画概要

勉強会の 位置づけ・目的		○ 玄海町やその周辺市町の事業者・観光関係者に対して広域観光の意義や手法・考え方について学んでもらう場を設け、実際に検討頂くことで、次年度以降の広域観光ルート開発やそれらに関連する取組実施について事業者の取組意識の醸成や、理解・協力などを促す。 ○ 玄海町やその周辺市町で働く事業者の視点から、広域観光に関するアイデアや連携方策を検討してもらうことで、次年度以降に具体的な観光ルート開発を実施していく上での検討材料とする。
参加者の 想定		事業者
		○ 地域振興会、玄起海、その他観光関係事業者等、ふるさと納税の参加者事業者への呼びかけにより事業者を招集
		事務局 アドバイザー
		○ 玄海町（企画商工課） ○ 山田大五郎 氏【アドバイザー】 ○ 大方優子 教授【アドバイザー】 ○ 松下裕 氏【アドバイザー】 ○ ランドブレイン株式会社（堀口ほか、社員）【コーディネーター】 ○ 九州経済産業局
実施会議・時期		主な会議内容
勉強会	12月 下旬	1. あいさつ、事業の趣旨・内容の説明・参加者紹介 2. 広域観光に関する話題提供（山田氏） 3. 広域観光ルートづくりの実施（ワークショップ） 4. まとめ・閉会

② 想定するアドバイザーおよびコーディネーター

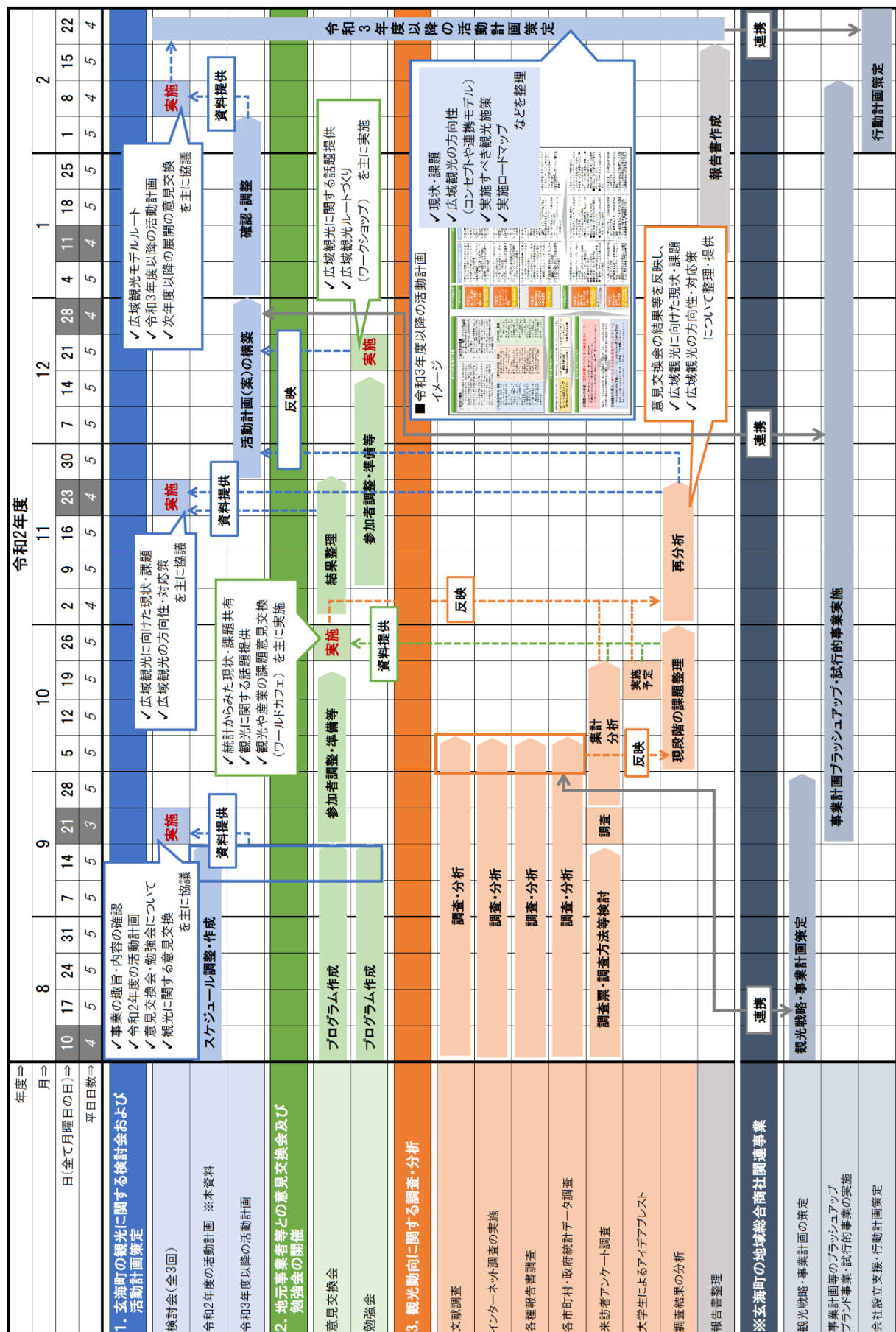
アドバイザーおよびコーディネーターを以下に定め、勉強会の運営を行った。

氏名・肩書	業務内容に関する専門知識・知見	勉強会における役割 支援の視点等
やまだ だいごろう 山田 大五郎 株式会社 Bike is Life 代表取締役 サイクルコーディネーター	「Bike is Life」というオリジナル自転車を製作販売、ショップやカフェの運営、自転車イベント、公共空間で自転車を使った遊び場づくりやその管理、自転車道路の整備などに取り組む。九州内におけるサイクルツーリズム、サイクリングコースの設定、誘客にも力を入れて取り組んでいる。	【アドバイザー】 ○ サイクルツーリズムを事例に、地域連携の効果を紹介 ○ 地域資源を活用した観光ルート作成の助言等
おおかた ゆうこ 大方 優子 九州産業大学 地域共創学部 観光学科 教授	観光学を専門とし、観光者の行動・心理、観光産業におけるマーケティングの研究を行う。福岡県観光審議会委員を務めた経験を有するほか、観光の専門家として、福岡県内を中心に多くの自治体で審議会委員等を務める。	【アドバイザー】 ○ 広域観光のあり方、政策に係る助言等

氏名・肩書	業務内容に関する専門知識・知見	勉強会における役割 支援の視点等
まつした ひろし 松 下 裕 株式会社コムブレインズ 代表取締役 資源エネルギー庁 地域のちからプロジェクト玄海町担当	資源エネルギー庁「地域のちからプロジェクト」九州エリア（佐賀県玄海町）を担当。訪日外国人向けの宿泊・体験サービス「Tadaima Japan 新宿旅館」等、自主事業の新規開発にも取り組んでいる。	【アドバイザー】 ○玄海町の地域活性化事業の一環としての助言
ほりぐち さとる 堀 口 悟 ランドブレイン株式会社 福岡事務所 所長	観光計画のみならず、地域商社、DMO等の設立・事業化支援など計画策定から地域の体制構築、事業化支援まで豊富なマネジメント経験を有する。 玄海町では、浜野浦の整備基本計画や、棚田の保全・交流事業の実施、玄海町職員の研修を行うなど、実践や人材育成まで深い関わりを有する。	【コーディネーター】 ○会議の運営等コーディネート ○会議における事業者への助言・支援等

2-2 令和2年度における活動ロードマップ

令和2年度における活動ロードマップは以下のとおりである。



3 観光動向に関する調査・分析

3-1 文献調査（観光パンフレット・ガイドブック調査）

様々なシーンや季節を想定した観光スポット、ルートが紹介されており、
上場4町内では、呼子のイカや名護屋城などの歴史スポット等が中心に紹介されている

最近2年間で発行された主な観光パンフレットやガイドブックの中で上場4町周辺エリアについて取り上げられている記事を抽出した。

文献名	イメージ	制作元	発行	内容	ポイント
さがんまるしえめぐり（佐賀県のうまかもん&よかところガイドブック）		一般社団法人佐賀県観光連盟	2018	豊かな自然に育まれた農産物、海産物、温泉、おいしい酒等「食材の宝庫」と言われる佐賀県の新鮮、安心、楽しい直産をはじめ、その地域ならではのうまいもんや、観光スポットを紹介。	○ 玄海町、唐津市周辺の観光スポットや特産品が数多く紹介 ○ 各スポットのプチ情報や商品のウリが掲載されている
さがコレクション Vol.52（佐賀県観光情報北部エリア編）		一般社団法人佐賀県観光連盟	—	佐賀県内の観光スポットや食、イベント等の観光関連の情報が季節ごとにまとめられた季刊誌。2020年12月現在で、Vol.56まで発行。	○ 観光スポットごとに見どころが詳しく掲載 ○ 各スポットを魅力的に紹介する特集記事 ○ ペルソナ目線で巡るスポットや食等、資源を編集
ほとめき佐賀ぶらり		—	2018	佐賀県のステキなことからものを紹介する、旅のしおりとしての観光ガイドブック。佐賀のそれぞれの地域の魅力や見どころを6つのエリアから紹介。	○ エリアごとにおすすめスポットを詳しく紹介 ○ 上場4町は、「ときめき オトナの楽しみ 古（いにしえ）の美」のテーマに名護屋城などの歴史資源や呼子のイカ等を紹介。
佐賀県修学旅行ガイドブック		一般社団法人佐賀県観光連盟	2018	「佐賀から学ぶ、日本の歴史。リアル体験、五感の旅へ。」をテーマに佐賀県の修学旅行を「歴史学習」「芸術・文化学習」「自然学習」の3ジャンルから県内の受入れ可能な体験・学習施設・スポットを紹介。	○ 修学旅行向けの受入れ施設や学習内容について掲載 ○ スポット紹介だけでなく、歴史背景等の解説や体験内容、学習のポイントについて詳しく紹介

文献名	イメージ	制作元	発行	内容	ポイント
佐賀 楽しい！ おいしい！ 5エリアめぐり		一般社団 法人佐賀 県観光連 盟	2019	佐賀県内のグルメス ポットややきものの 産地、歴史ある温泉 地など、エリアごと にことなつた魅力い っぱいの佐賀県を丸 ごと楽しむために5 エリアに分けて特長 を紹介。	○ 散策する目線 で より具体的なテ ーマからスポッ ト等を紹介 ○ 上場4町では 「名物イカ尽く しの港町・呼子 を散策」 という 内容で掲載
おでかけ佐賀 (春の旅編・夏 の旅編・秋の旅 編・冬の旅編)		一般社団 法人佐賀 県観光連 盟	2018	季節ごとに楽しめる 佐賀県内の各スポッ トを春、夏、秋、冬 のテーマから紹介。	○ 季節ごとに楽し むことのできる 県内スポット、 食やイベントが 掲載 ○ エリアごとに整 理されている。 例えば秋の紅葉 スポット巡りや 夏の涼スポット 巡りをする等
佐賀県 タクシ ー観光&観光案 内人		一般社団 法人佐賀 県観光連 盟	2020	タクシーで巡る旅を テーマにエリア別に 巡るコースと想定時 間、料金(通行料 金)で様々なプラン を紹介。	○ タクシー観光に 絞ったプラン が 掲載されてお り、 巡る時間や 料金イメージが しやすい
SとN		佐賀・長 崎観光振 興推進協 議会	2017 ～	佐賀県と長崎県にお けるスポットを、県 境をまたいでセット で紹介。現時点で第 4号まで発行され、 それぞれ異なるエリ アを取り上げ、地元 の飲食店・店舗の人 のインタビュー記事 と写真とともに各ス ポットを紹介。	○ 上場4町周辺は まだ取り上げら れていないもの の、 県境ではな く、鉄道や道路 でつながるエリ アとして紹介し ている ○ 飲食や店舗等の 人に焦点を当 て、インタビュー 記事等 ととも にまとめられて いる。

3-2 インターネット調査の実施

主要観光施設・スポットにおける観光客のイメージは以下のとおりである。

(1) 実施概要

目的	来訪者が玄海町周辺の観光施設に抱くイメージやニーズ等を把握する。
分析方法	Google に投稿された各観光スポット等の口コミについて、「AI テキストマイニングツール」を活用して、キーワードの出現頻度等を明らかにする。
調査地点	玄海町：浜野浦の棚田 ・ 玄海海上温泉パレア ・ 玄海エネルギーパークあすぴあ 唐津市：呼子朝市 ・ 呼子台場みなとプラザ ・ マリンバル呼子 ・ セツ釜 ・ 道の駅 桃山天下市 ・ 名護屋城博物館 ・ 玄海海中展望塔 ・ 国民宿舎 波戸岬 ・ 波戸岬キャンプ場 ・ 国民宿舎いろは島 ・ 大浦の棚田展望台 ・ 風に見える丘公園 ・ ぼたん緑の丘公園 ・ 鯨組主中尾家屋敷 ・ 仮屋湾遊漁センター

(2) 調査結果概要

頻出する単語を複数選び出し、その値に応じた大きさを図示している。単語の色は青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表している。

① 玄海町内の施設・スポットにおける頻出キーワード

浜野浦の棚田	玄海海上温泉パレア
A word cloud for '浜野浦の棚田' (Hamanoura no Tenda). The most prominent words are '棚田' (Tenda) and '夕陽' (Yūyō). Other visible words include '展望台' (Koban), '風景' (Fūkei), '恋人の聖地' (Koibito no Seiji), '美しい' (Utsukushii), '絶景' (Zekkyō), '素晴らしい' (Subarashii), '綺麗' (Kirei), '良い' (Yoi), 'オススメ' (Osuwame), '広い' (Hiroi), '撮る' (Toru), '行く' (Iku), '最高' (Saikō), '多い' (Ooi), '易い' (Yasui), '違う' (Chigau), '大きい' (Ookii), '見る' (Miru), '残念' (Zannen), '沈む' (Shimu), '楽しい' (Tanoshii), '訪問' (Hakoman), '雲' (Kumogata), '田んぼ' (Tanbo), '眺め' (Nakame), '時期' (Jiki), '有る' (Aru), '狭い' (Samaui), '懐かしい' (Nostalgic), '早い' (Hayai), '天気' (Tenki), '悪い' (Warui), '出る' (Deru), '来る' (Kuru), '時間' (Jikan), '帯' (Obi), '広がる' (Hirogaru), '反射' (Hansha), '夕方' (Yūgata), 'カメラマン' (Kameraman), '近い' (Chikai), '面す' (Omousu), '写真' (Shashin), '稲' (Ina), '落ちる' (Ochiru), '海' (Umi), '映る' (Utsuru), '夕暮れ' (Yūgure), '熱い' (Atsui), '直く' (Tadoku), '近く' (Chikaku), '場所' (Basho), '水田' (Mizuta), '田植え' (Tanue), '素敵' (Sotoku), '感じる' (Kanjiru), '見える' (Mieru), '聖地' (Seiji), '感じる' (Kanjiru), '見る' (Miru), '少ない' (Oukunai), '見える' (Mieru), '感じる' (Kanjiru), '見る' (Miru), '感じる' (Kanjiru), '見る	

② 唐津市内の施設・スポットにおける頻出キーワード

呼子朝市	呼子台場みなとプラザ
出来る 早い 買う物 歩く 温かい 若い 狭い 物 買う 美味しい 朝市 干す 試食 頂く 美味しい サザエ ウニ夜 並ぶ 干物 無料 高い 朝 雰囲気 活気 売る 呼子 行く 回る 感じる 面白い 思う アジ シュウマイ おばあちゃん 寂しい 懐かしい 行く 楽しめる 食べる 大きい オススメ 帰る 小さい 珍しい	小さい くれる 丸い 並ぶ 高い ありがとう 休養 価格 買える 買う お土産 楽しめる しやすい 有る 泳ぐ もの凄いい 素晴らしい 美味しい 海産物 呼子 魚 70円 残念 多い 朝市 野菜 さばく 良い もらう サザエ 寄る バーベキュー 利用 刺身 最高 値段 選ぶ 行く 台場 場所 湯 新鮮 海鮮 高い 面白い 大きい 思う 気持ち良い 寿司 出来る 駐車場 寂しい 入れる コーナー 眺める 楽しい 狭い
マリナル呼子	七ツ釜
綺麗な オススメ 見れる まるい 素晴らしい 安い デッキ だだっ広い 揺れる 料金 酔う 面白い 着く 水族館 気持ち良い 駐車場 遊覧船 波 見える 細かい 乗れる 欠航 見る ジーラ 海中 天気 近い 乗る 突っ込む 海底 最高 孫 楽しい 寄る 浅い 乗る 遊覧 丸 船 七ツ 釜 近く 入る 行く 程良い 船内 出来る 洞窟 子ども 景色 高い 楽しむ 感じる 乗船 大人 楽しめる 海 観光 しれる 見やすい 美味しい 喜ぶ 思う 丸い 多い 連れる ポロい 少ない	危険な 多い 近い 入る 気持ち良い 最高 広がる 暑い 分りやすい しんどい 楽しめる 天気 綺麗な 訪れる 駐車場 風 良い 場所 欲しい 降りる 神秘的 自然 観光 呼子 絶景 波 くれる 広い 窟 出来る 展望台 乗れる 海 七ツ 遊覧船 柱状 散策 見る 歩く 玄武岩 丸 釜 船 迫力 風景 欠航 面白い 思う 行く 玄界灘 節理 乗る 荒波 荒々しい 見れる きつい 行ける 楽しい 高い 感じる 上 オススメ 岩 かかる 強い 軽い 素晴らしい 入れる 悪い
道の駅桃山天上市	名護屋城博物館
近く 回る 安い 建物 分りにくい 多い 欲しい すみません 利用 売り場 ソフトクリーム 駐車場 干す 楽しめる 新しい 止めやすい 立ち寄り 土産物 車中泊 しやすい 小さい 頂く コーナー 野菜 呼子 お土産 観光 止める 無い トイレ 海産物 名護屋 豊富 道の駅 売る 思う 古い 少ない イカ 名護屋 充実 広い 案内 名護屋城 出来る 残念 入れる 場所 案内 物産館 城跡 名護屋城 分りやすい 感じる レストラン 寄る 地元 美味しい 良い 買う くださる 楽しい 綺麗な 高い 行く 置く 過ぎる ありがたい 大きい	内容 分りやすい 字が 良い 少ない 面白い 詳しい 楽しい 凄いい 楽しめる 物足りない 跡 資料 日本 充実 良い 見やすい 解りやすい 垣間見る 学べる 展示物 入館料 朝鮮 素晴らしい ジオラマ 名護屋城 展示 場所 ありがたい 見る 入場料 名護屋 博物館 城跡 豊臣秀吉 無料 名護屋 立派 秀吉 歴史 訪れる くださる 当時 朝鮮出兵 施設 広い 朝鮮半島 オススメ 無い ややこしい 行く 佐賀県 説明 ガイド 勉強 持つ 多い 欲しい あり しまう タブレット 言う 集まる 大きい
玄海海中展望塔	国民宿舎 波戸岬
少ない 近い しやすい 売る 無料 薄暗い 楽しい 近く 広い 多い もの凄いい 釣る 間近 入場 波 降りる 高い 凄いい 100円 有料 素晴らしい 思う 海 サザエ 7m 泳ぐ 560円 かわいい 子ども 水族館 魚 海中 展望 エサ 白い 鯛 チヌ 展望 景色 下 荒れる 注意 風 料金 塔 見る 分かる 撒く 姿 つぼ焼き 楽しめる 美味しい 見る 大人 駐車場 上 階段 出来る あげる 気持ち良い 強い 遠い 見る 明るい	薄い 安い 見える 泊まる オススメ 強い ありがたい 有る 頂く 部屋 良い 建つ 利用 最高 食事 少ない 綺麗な 海 定食 大浴場 景色 宿泊 素晴らしい 気持ち良い 入浴 言う 波戸岬 一望 活きる レ스토랑 呼子 夕陽 生き造り 国民宿舎 下さる 思う 風呂 宿 離れ 眺め 立ち寄り 出来る くれる 佐賀牛 広い 訪ねる 小高い イカ 夕食 もの凄いい 過ぎる 悪い 近い 訪ねる 入る 温泉 欲しい 多い 美しい 教える 新しい
波戸岬キャンプ場	国民宿舎いろは島
素晴らしい 受付 沈む 釣れる 快い 重たい 気持ち良い 持ち込む シャワー ゴミ 駐車場 分りにくい 高い 最高 一般 施設 狭い 景色 タープ 利用 あり 増える 荷物 料金 張れる 海 磯 トイレ 安い 行く 釣り 行く 近く 近く 行く 行き届く キャンプ場 磯 オート バイク 区画 薪 サイト 夕陽 眺める 遊ぶ 対面 面す ロケーション 出来る 広がる 借りる 見える 多し 狭める テント 場所 良い キャンプ 訪れる 楽しむ 多い 人懐っこい 汚らしい 肌寒い 捨てる 暑い うるさい 入る	食べる 安い 満足 頂く 長い 出来る 遠い 柔らかい 綺麗な 食事 古臭い 料金 部屋 良い 風呂 入浴 肌 すみません 開く 絶景 泉 軟らかい 湯 施設 料理 過ごす 楽しい 見える 大浴場 温泉 お湯 接客 入る 素晴らしい 立ち寄り 入る 景色 気持ち良い 利用 古い 活ける 海 眺め 質 思う ツル 安い 利用 景色 美味しい スタッフ 入る オススメ 付く 寒い 頼める リニューアル 美味い 悪い 多い 癒す 言う 目立つ イカ 欲しい 小さい

大浦の棚田展望台 閉じる 巡る 素晴らしい 雨 一緒に 素敵 綺麗 5月上旬 下る 圧巻 無料 ロケーション 原風景 緑 いろは島 弘法大師 思う ナショナルチーム 良い 棚田 見下ろす 美しい 開ける 有り難い 楽しめる 展望台 島々 見る 持続可能 風景 最高 海 絶景 日本 展望台 島々 見る 無い 張る 出来る 国道204号 大浦 眺望 晴れる 欲しい 大きい 登る 眺め 伊万里湾 7月 行く 寒い 扶む コラボレーション オススメスポット 守る 駐車場 落ち着く	風に見える丘公園 感じる 寂しい オススメ 広い 高い 残念 眺める 訪れる 駐車場 過ごせる トイレ 分かる 出来る ソフトクリーム 良い 360度 楽しめる 大きい 欲しい 綺麗 展望 見渡せる 多い 気持ち良い 開く 晴れる 丘 呼子大橋 甘夏 島 風 玄界灘 一望 呼子 風景 加部島 入る 吹く 美味しい 行く 公園 天気 展望台 見晴らし 眺め 見下ろす 寒い 強い 気持ち 場所 島々 売店 見える 素晴らしい 心地 最高 甘い 思う 有る 言う 寒い 少ない やすい 白い
ぼたんと緑の丘公園 近い 出す 癒す 咲く 咲かせる 集まる 公園 残念 綺麗 花 開く 大人 30種 つぼみ 唐津焼 切木 行く 暗い 4月下旬 種類 牡丹 510円 あずま屋 咲き 牡丹園 芍薬 散策 多い 欲しい 花の木 入園 満開 色 料 楽しめる 出会う 咲き乱れる 御茶屋 保養 戴く 310円 頂ける 入る 見せる 歩く 園内 見頃 呈 牡丹桜 降りる 無い 可愛い 良い 寒い 分かる 5月上旬 満開の時 唐津城 素晴らしい 頑張る 眺める	鯨組主中尾家屋敷 楽しめる 暑い 知る 分かる 頂く 欲しい 期 寒い 楽しい 解説 分かりやすい 浮かび上がる 鑑みる 風 20分 少ない 駐車場 歴史 説明 捕鯨 スサノウ 思う 資料館 ガイド 見る 大黒柱 鯨 屋敷 小川島 呼子 五島 もらう 作る 丁寧 在る 唐津 館内 中尾 記す くれる 重い 撮影 甚六 立ち寄る 主 江戸 興味深い 近く 感じる 可愛い 素晴らしい 描く 話す 入る 建物 200円 詳しい 多い 白い
仮屋湾遊漁センター 分ける 寒い 行く 難しい いるさい 新しい れやすい 行きやすい 料金 値段 高い 処理 無い 遠い 楽しめる 寛ぐ 広い 鯛 豊富 エサ 釣果 駐車場 4時間 歩く さばける 気軽い 釣れる 釣る 子ども 狭い 厳しい 頂く スタッフ 釣り場 生け簀 釣り堀 青物 真鯛 コース 思う 帰る ルール 良い 親切 魚 時化る 水温 ポイント 教える 楽しい トイレ 魚種 入れ食い 釣り 常連客 侮れる 安い 出来る 言う 止める 早め 十口 安価 違う 美味しい 安い 出来る 宜しい 多い くれる 少ない すぎる しやすい	海鮮料理 魚山人 くれる 連れる 高い 素晴らしい 美味しい 有り難い 行く 食事 コース 物凄く 柔らかい 料理 もてなす あり 多い 住む 送迎 自家製 予約 無い 店主 鮑 船 身 魚 食べる 楽しめる 良い 山道 焼き物 キッシュ 煮付ける 船で 食材 変わる 向かう 欲しい 漁船 1日 漁港 食事処 で迎え 価値 出来る 欲しい 楽しい もらう 海 刺身 生臭い 絶品 10分 寒い 嬉しい 面白い 行ける 安い 着く 遠い
ひぜん夢美咲 買える 振り向く ソフトクリーム トイレ 少ない 思う 綺麗 お値打ち 棚田 時季 浸す 行く 最高 望める 景色 物産館 いろは島 向ける 見晴らし 安い 鷹島肥前大橋 眺め 見える 味わえる 幟 加工品 ￥1000 アラカブー 一望 鷹島 架かる 置く 疲れる 楽しい 出来る 美味しい 野菜 日比水道 眼下 眺望 眺め 地場 ガラス 海産物 優しい 頂ける 寄る 道の駅 ロングドライブ 場所 入る 取る もらえる オススメ 南蛮漬け 良い 多い	

3-3 各種報告書調査

玄海町周辺自治体の各種報告書を整理し、玄海町周辺の観光振興の方向性等について明らかにする。

(1) 玄海町を含む観光振興の方向性

① 第5次玄海町総合計画（平成28年3月策定）

自然や農林水産業を活かした新しい体験、交流、地域資源の魅力創出などが取組として示されている。

施策2-3 観光の振興

目指す姿

中学生の修学旅行など、着地型旅行（ATA）の受け入れを実施しています。
今後も交流人口の増加と地域活性化に向け、多様化、高度化する観光・レクリエーションニーズに即した多面的な取組を進めます。



みんなのとりくみ

住民・団体・事業所

○観光客と住民が、ともに楽しめるイベントや体験型の交流事業などを積極的に提案し、実行しましょう。また、民間の飲食・物販施設や宿泊施設などでは、地元産にこだわった品質の高い食材の提供や接客サービスの向上に努めるとともに、安心・快適に利用できる施設づくりに努めましょう。



まちのとりくみ

項目1 既存資源の活用

○自然や農林水産業の体験型や滞在型、住民との交流など、地域資源を生かした新しい観光の形を創出します。

項目2 新しい玄海町の魅力開発

○町に眠る素材の発見（再認識）と新しい良さの創出（開発）を目指します。

※観光に関連する箇所のみ抜粋

② 第2期玄海町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年3月改訂）

浜野浦の棚田を活用したブランディングや、拠点整備事業が位置付けられているほか、体験型交流事業や観光PR等が事業として整理されている。

事業	事業内容	主管課	優先	総合戦略	
				新規	継続
ブルー&グリーンツーリズム	地域おこし協力隊を配置し、浜野浦の棚田保全を中心に取り組む。また、民間団体と連携して棚田稲作体験事業等を実施する。	企画商工課			○
浜野浦の棚田保全事業	【浜野浦の棚田保全事業】 作付け、耕作するための機会、棚田を保全するための区域内の整備、イベントの開催などを検討し、補助金を交付する。 【地域おこし推進事業】 地域おこし協力隊を雇用し、浜野浦の棚田の保全活動や棚田米のブランド化の推進、また、地域産品のブランディングや町のPRを行う。	農林水産課 企画商工課			○
浜野浦周辺の整備事業	浜野浦整備基本計画に基づき、浜野浦の棚田周辺がよりよい観光スポットとなるよう整備を検討する。	企画商工課 まちづくり課	○	○	
玄海海上温泉パレアの利活用・三島公園の利用促進	玄海海上温泉パレアの特徴を最大限に活かし、施設の魅力を高める。 三島公園と一体的に利用促進を図る。	企画商工課 まちづくり課	○	○	
ふるさと応援寄付金事業	寄附を集めるとともに、市場のトレンドやニーズを把握し、生産者にあった方法での返礼品開発・販路開拓の支援を行う。				○
歴史・スポーツ・生産などの活用	歴史・スポーツ・生産品などを活用した観光戦略の推進を図る。	企画商工課	○	○	
観光プロモーションの実施	玄海町の観光宣伝（町の特産品PR、観光雑誌への掲載）、町観光パンフレットの作成など、玄海町のPRを行う。	企画商工課			○
体験型交流事業	【唐津観光協会補助事業】 唐津観光協会補助金を交付し、観光PRに係る事業及び町内観光地でのイベント開催を行う。 【特定非営利活動法人唐津・玄海観光交流社補助事業】 唐津・玄海観光交流社補助金を交付し、教育旅行民泊事業を柱として事業を実施する。また、体験業者の育成、教育旅行インバウンド民泊実施校の誘致を行う。	企画商工課			○
観光宣伝事業	【地域振興会補助事業】 玄海町地域振興会に補助金を交付し、花火大会や販路開拓事業、フォトコンテスト事業、地域活性化事業などを実施し、町のPRを行う。	企画商工課			
合宿促進事業	玄海町内の宿泊施設に宿泊した団体に対し、補助金を交付する。また、町内施設を利用した際は、さらに補助金を交付する。	企画商工課			○

※観光に関連する箇所のみ抜粋

③ 東松浦地域半島振興計画（平成 28 年 2 月策定：佐賀県・長崎県）

自然景観や歴史資源の活用のほか、「食」をテーマとした観光ルート形成が方向性として位置づけられている。

対象地域：唐津市（旧唐津市、旧肥前町、旧鎮西町、旧呼子町） ・ 玄海町 ・ 松浦市（旧鷹島町）

（※一部抜粋）

- 玄海国定公園の美しい自然景観の保全との調整を図りながら、波戸岬、いろは島、鏡山、七ツ釜などにある利用施設の適正な維持管理を行うとともに、唐津城や名護屋城跡などの貴重な歴史資源を保存・整備し、これらの積極的な活用を図る。
- 半島地域の特性である三方を海に囲まれるという環海性を活かし、マリンスポーツや国際交流拠点など、本地域の新たなイメージを創出するため、唐津港における海洋性レクリエーション基地及び国際観光港としての整備を促進する。呼子港においては、離島航路の集約について検討を進める。
- 域内外からの観光客等の誘致促進を図るため、呼子のイカやサバ、鷹島のトラフグなど「食」をテーマにした観光ルートの形成や、埋もれた観光資源を発掘し磨き上げなど、観光客の多様なニーズに応えられる魅力ある観光地域づくりを推進する。
- 道路網の整備等によりネットワーク化を図り、周辺地域を含めた広域観光ルートを確立するとともに、行政と民間が一体となった観光情報発信の一層の充実、強化に努めていく必要がある。

※観光に関連する箇所のみ抜粋

① 唐津市観光未来創造プラン（平成 29 年度策定）

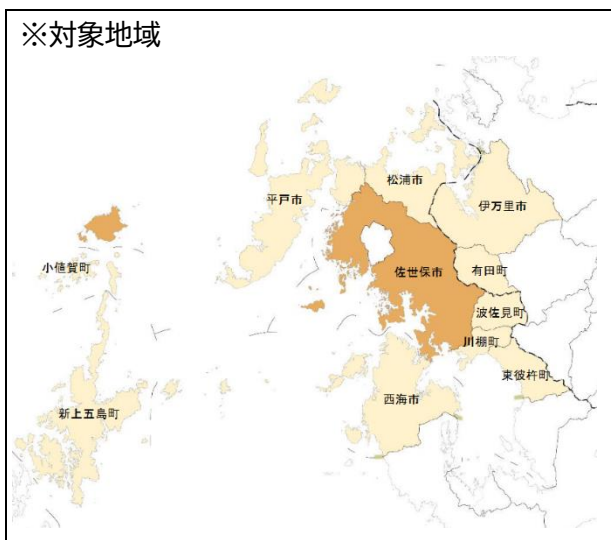
- [illegible]

※観光に関連する箇所のみ抜粋

② 西九州させぼ広域都市圏ビジョン（平成31年3月策定）

西九州させぼ圏域内への周遊観光促進を重点事業として推進するよう整理している。

※対象地域



【具体の取組み】（★：重点事業＝本圏域で重点的、継続的に取り組む事業）												
No.	5	事業名	【★】広域連携による周遊観光の推進									
事業概要		・ 科学的なアプローチと専門人材投入による現状分析を行い、ターゲットを明確にしたインバウンドセールスを行うとともに、日本版DMOである佐世保観光コンベンション協会の基盤整備と協働を強化し、圏域内への周遊観光を促進する。										
関係市町構成数		平戸市	松浦市	西海市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	新上五島町	伊万里市	有田町	合計
		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10
連携による効果		多様な周遊観光の創出、圏域内観光消費額の増加										
事業費見込額 (千円)		2019(H31)	2020(H32)	2021(H33)	2022(H34)	2023(H35)	合計					
		37,005	24,640	24,640	42,090	27,190	155,565					
国及び県補助制度等		－										
役割分担		佐世保市	事業構築ならびに事業実施における主体的運営を行う。									
		関係市町	事業構築ならびに事業実施における共同運営を行う。									

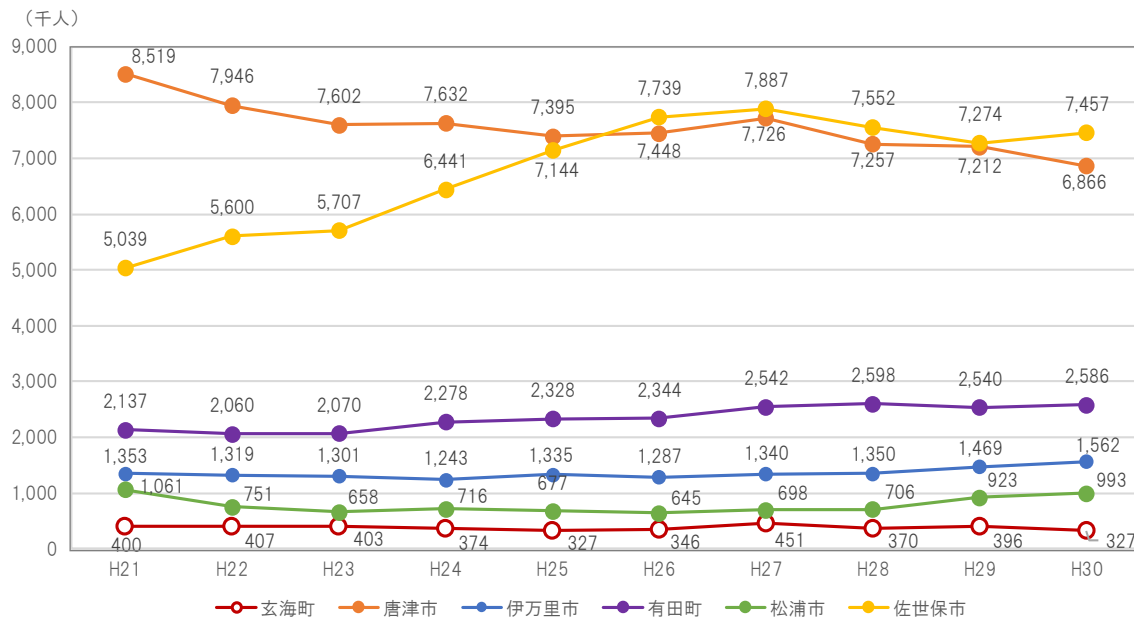
※観光に関連する箇所のみ抜粋

3-4 各市町村・政府統計データ調査

玄海町周辺自治体における各種統計データ等を整理し、玄海町周辺の観光振興の課題等について明らかにする。

(1) 観光入込客数

唐津・佐世保が玄海町周辺地域において観光誘客を牽引している。

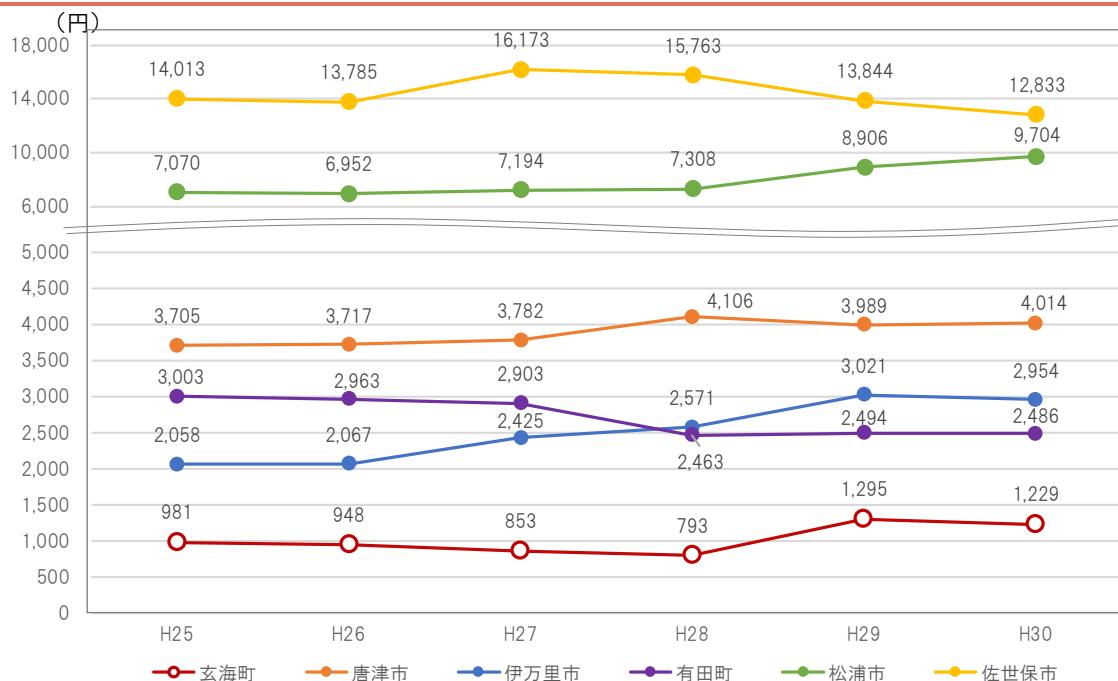


出典：佐賀県観光動態調査、長崎県観光統計

(2) 観光消費額

① 一人あたり観光消費額

一人あたり観光消費額においても各市町で観光消費額に大きな差があり、中でも玄海町は観光消費額が最も小さい。



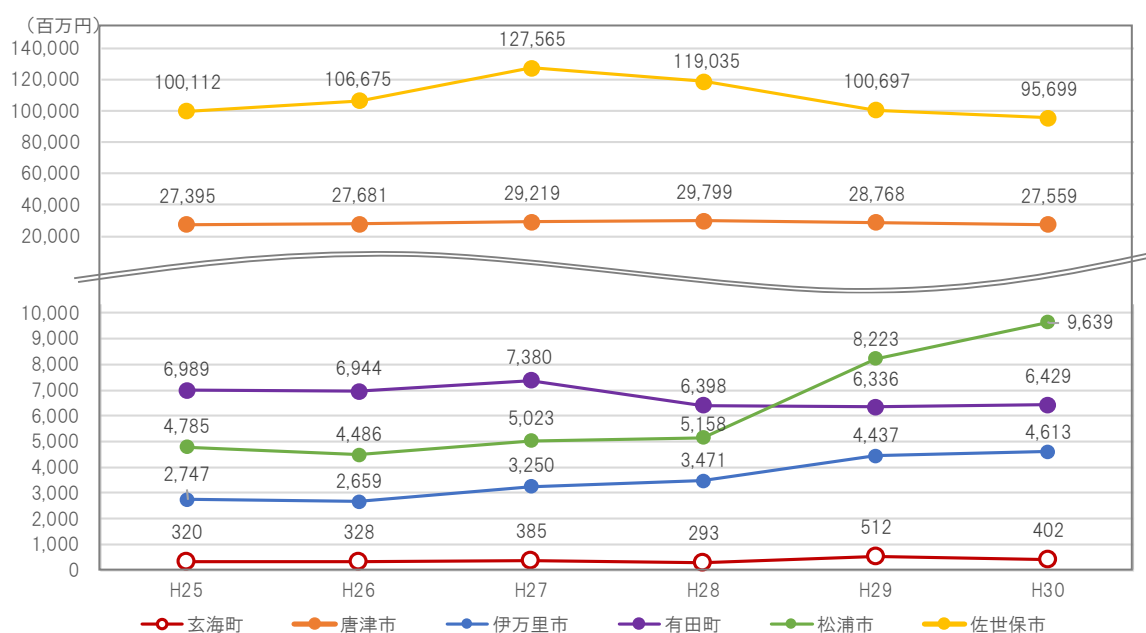
※佐賀県と長崎県では観光消費額の集計方法が異なる

出典：佐賀県観光動態調査、長崎県観光統計

② 観光消費額および内訳

【観光消費額】

各市町で観光消費額に大きな差があり、中でも玄海町は観光消費額が最も小さい。



※佐賀県と長崎県では観光消費額の集計方法が異なる

出典：佐賀県観光動態調査、長崎県観光統計

【H30 観光消費額内訳】

玄海町の消費額は「宿泊」「入場料」が主であり、「土産品」の消費額は周辺市町と比較し特に小さい。

	消費額計	内 訳					
		宿泊費	飲食費	土産品費	交通費	入場料等	その他
玄海町	402	145	80	17	0	136	24
	100.0%	36.1%	19.9%	4.2%	0.0%	33.8%	6.0%
唐津市	27,559	4,127	9,499	6,948	5,081	1,580	325
	100.0%	15.0%	34.5%	25.2%	18.4%	5.7%	1.2%
伊万里市	4,613	2,035	779	1,230	521	48	0
	100.0%	44.1%	16.9%	26.7%	11.3%	1.0%	0.0%
有田町	6,429	0	1,234	4,978	129	65	22
	100.0%	0.0%	19.2%	77.4%	2.0%	1.0%	0.3%

	消費額計	内 訳			
		宿泊費	飲食・娯楽費	土産代その他	交通費
松浦市	9,639	720	2,544	2,834	3,541
	100.0%	7.5%	26.4%	29.4%	36.7%
佐世保市	95,699	20,578	30,116	16,593	28,413
	100.0%	21.5%	31.5%	17.3%	29.7%

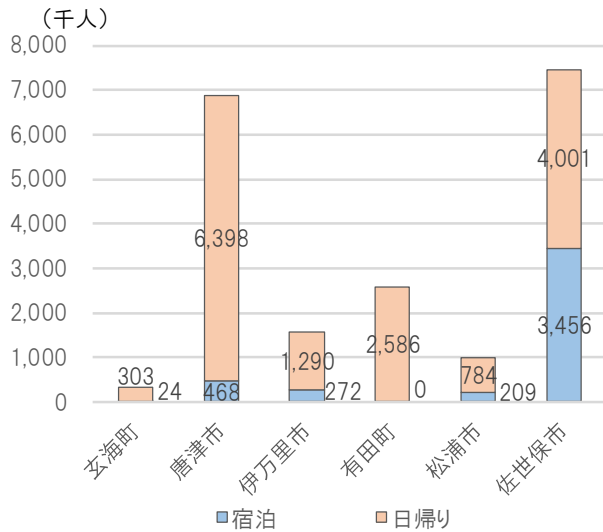
※佐賀県と長崎県では観光消費額の集計方法が異なる

出典：佐賀県観光動態調査、長崎県観光統計

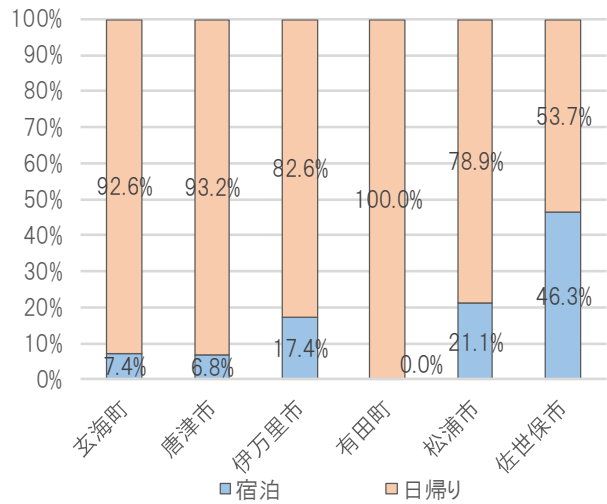
(3) 日帰り・宿泊者の状況

佐世保市は宿泊者が多い一方、その他の市町においては日帰りが8割以上を占める。

【H30 日帰り・宿泊者数】



【H30 日帰り・宿泊者割合】

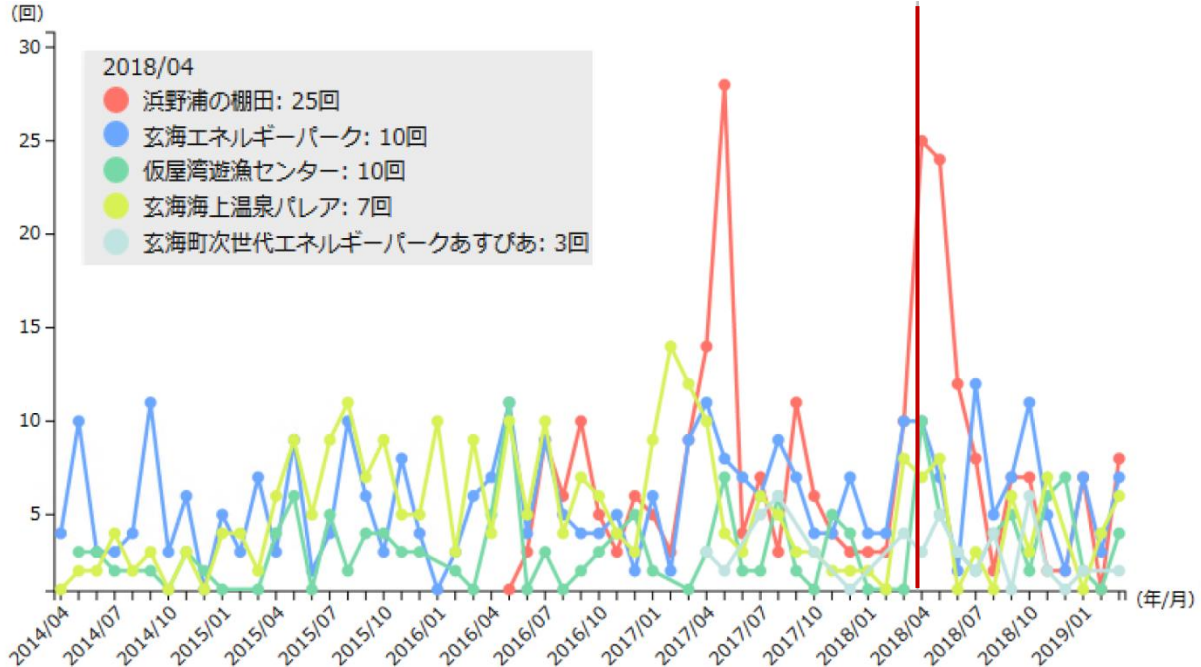


出典：佐賀県観光動態調査、長崎県観光統計

(4) 目的地検索数

① 玄海町の目的地検索数の推移

2017年以降、「浜野浦の棚田」の検索数が急増。特に4月～5月にかけて検索数が増加している。

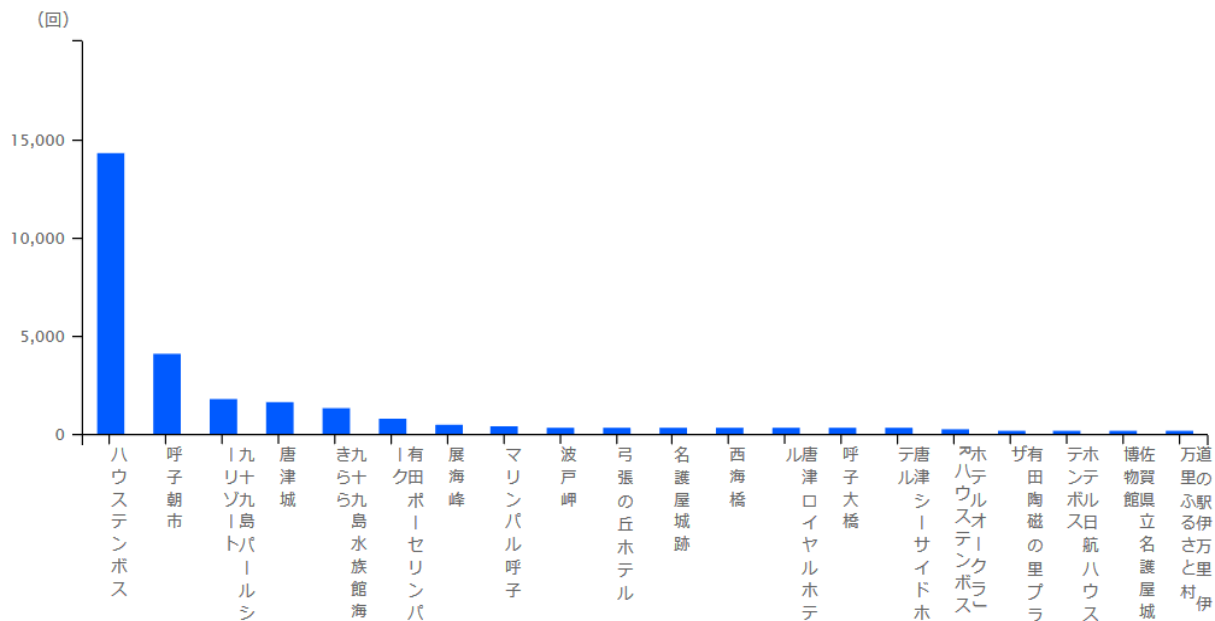


交通手段：自動車 表示機関：2014年4月～2019年3月（休日）
（株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」）

出典：RESAS 地域経済分析システム

② 玄海町周辺市町における目的地検索数

ハウステンボス（佐世保市）、呼子朝市（唐津市）などの検索数が多い。玄海町施設は検索上位に含まれない。



指定地域：佐賀県玄海町、唐津市、伊万里市、有田町、松浦市、佐世保市

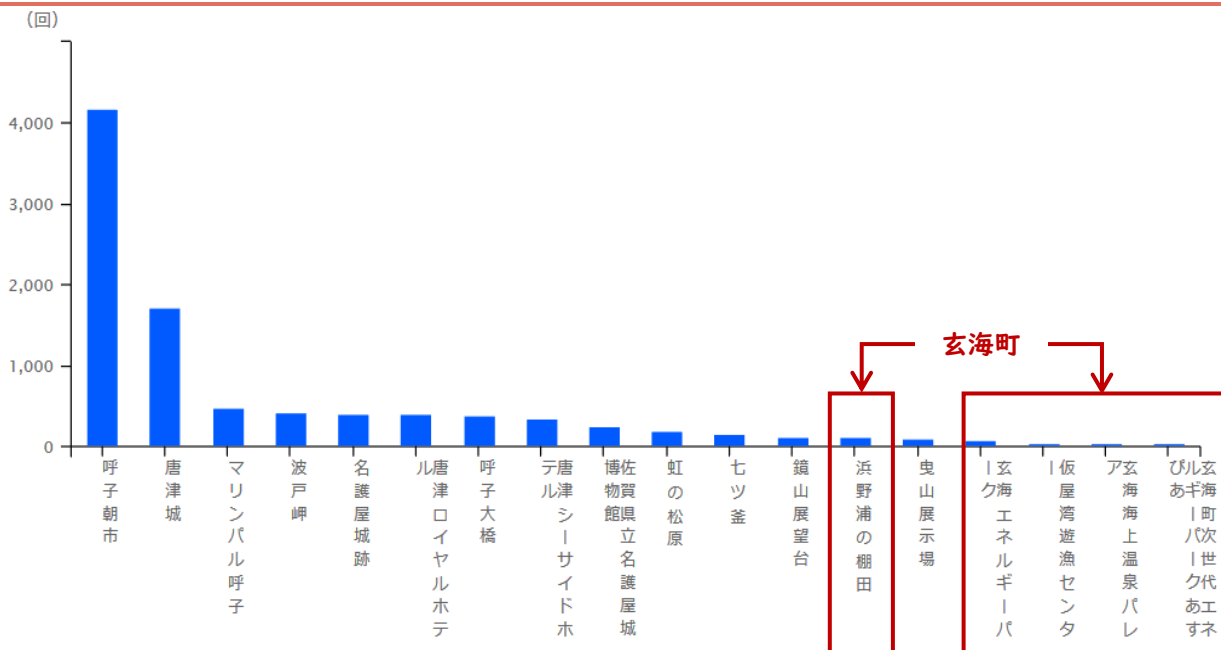
出典：RESAS 地域経済分析システム

交通手段：自動車 表示機関：2018 年すべての期間（休日）

（株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」）

③ 玄海町および唐津市における目的地検索数

玄海町の目的地検索数が唐津市と比較して少なく、玄海町を目的とした来訪は少ないことが考えられる。



指定地域：佐賀県玄海町、唐津市

出典：RESAS 地域経済分析システム

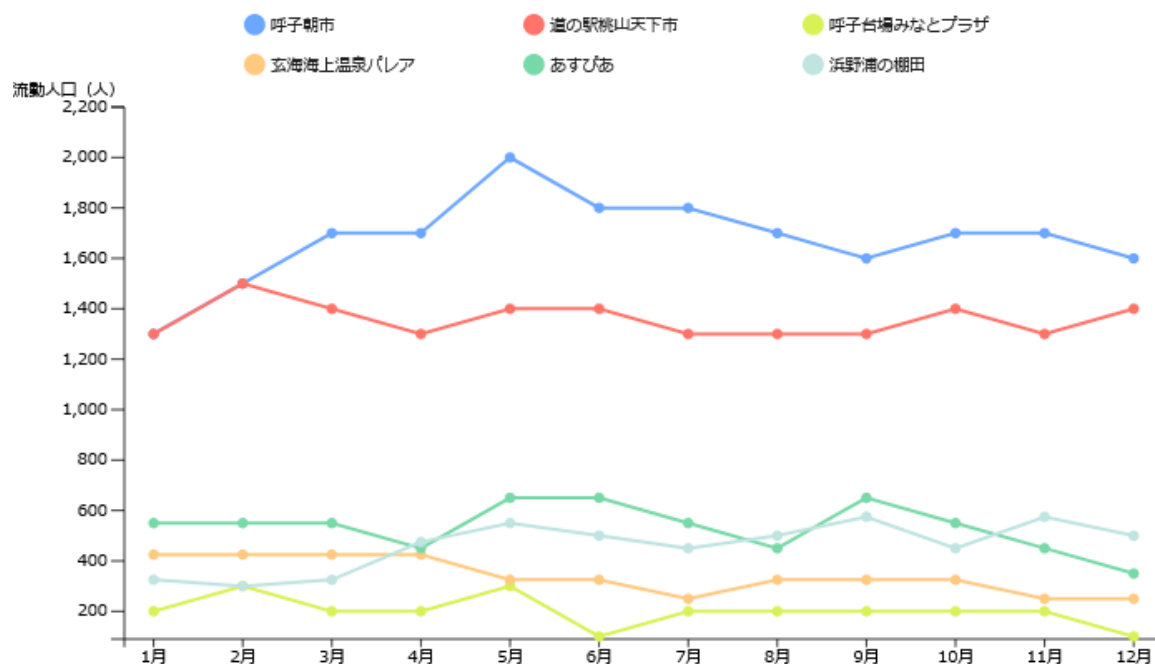
交通手段：自動車 表示機関：2018 年すべての期間（休日）

（株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」）

(5) 流動人口

① 月別流動人口（2019 年）

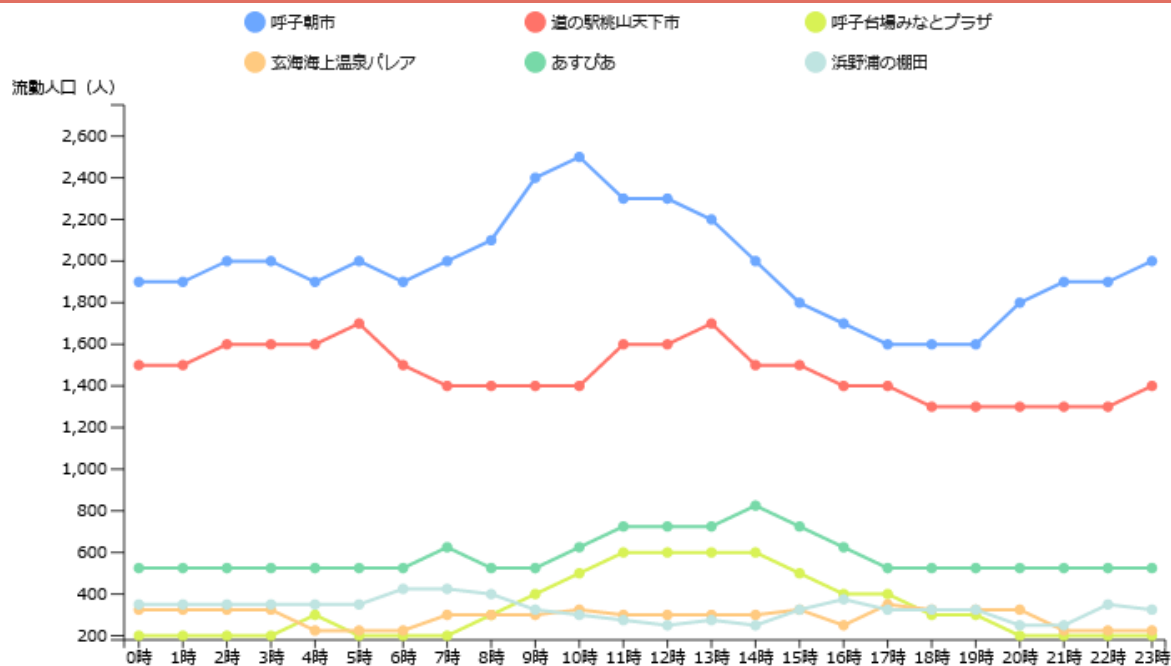
唐津市では5月に観光客が増加しており、あわせて浜野浦の棚田においても増加がみられる



出典：RESAS 地域経済分析システム

② 時間別流動人口（2019 年 5 月）

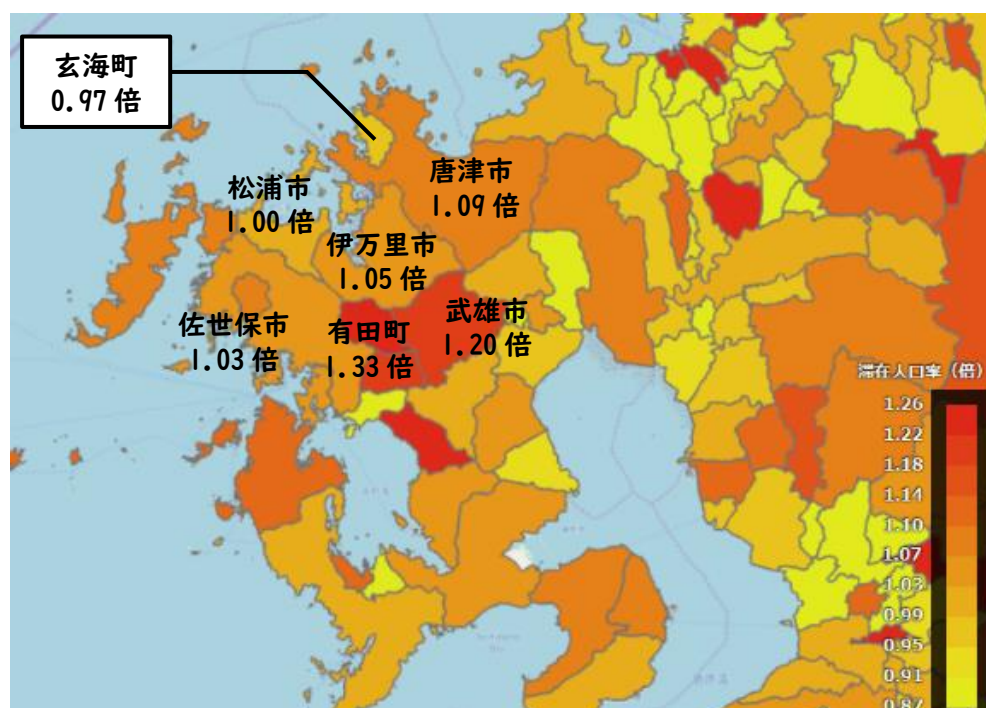
10時付近に、呼子朝市など流動人口が増加、浜野浦の棚田においては15時から19時にかけて増加がみられる



出典：RESAS 地域経済分析システム

③ 滞在人口率（2019年5月：14時）

休日の滞在人口は玄海町のみ1.00倍未満であり、観光客の来訪が少ないことが伺える。



出典：RESAS 地域経済分析システム

④ 滞在人口の構成

玄海町へは、県内においては唐津市、県外においては佐世保市からの来訪が多い。

玄海町		唐津市		伊万里市	
県内	県外	県内	県外	県内	県外
玄海町 (69.3%)	佐世保市 (20.1%)	唐津市 (92.6%)	糸島市 (5.0%)	伊万里市 (87.1%)	佐世保市 (13.8%)
唐津市 (11.2%)	薩摩川内市 (18.7%)	佐賀市 (1.5%)	福岡市西区 (4.8%)	唐津市 (3.1%)	松浦市 (12.5%)
武雄市 (3.8%)	福岡市早良区 (14.9%)	伊万里市 (1.3%)	福岡市早良区 (3.7%)	有田町 (2.7%)	福岡市東区 (3.14%)
佐賀市 (2.5%)	松浦市 (11.8%)	玄海町 (0.9%)	福岡市南区 (3.2%)	武雄市 (2.1%)	長崎市 (3.12%)
有田町		佐世保市		松浦市	
県内	県外	県内	県外	県内	県外
有田町 (76.5%)	佐世保市 (8.4%)	佐世保市 (91.1%)	伊万里市 (2.4%)	松浦市 (86.9%)	伊万里市 (16.1%)
伊万里市 (5.4%)	長崎市 (5.1%)	長崎市 (1.6%)	有田町 (2.1%)	佐世保市 (5.9%)	唐津市 (9.6%)
佐賀市 (4.02%)	福岡市東区 (3.5%)	佐々町 (1.1%)	佐賀市 (1.9%)	平戸市 (2.9%)	佐賀市 (8.6%)
武雄市 (3.95%)	福岡市南区 (3.2%)	西海市 (1.0%)	福岡市東区 (1.8%)	佐々町 (1.3%)	福岡市南区 (5.7%)

出典：RESAS 地域経済分析システム

3-5 来訪者アンケート調査

(1) 実施概要

目的	唐津市北部（旧呼子町、旧鎮西町、旧肥前町）及び玄海町を訪れる観光客の実態や動向、ニーズを把握する。			
調査方法	調査地点（下記参照）において、面接法を用い、対象となる観光客へ調査員がアプローチし、調査票記入を行う。			
調査対象	調査地点に来訪した高校生以上を対象（対象エリアに在住の方は除く）とする。なお、対象エリアとは「唐津市北部（旧呼子町、旧鎮西町、旧肥前町）」と「玄海町」を指す。			
調査期間	令和２年９月２０日（日）１０：００～１８：００ ※玄海町次世代エネルギーパークあすぴあは ９：００～１７：００			
調査地点 および票数	調査地点		想定票数	回収票数
	唐津市	A 呼子台場プラザ	100 票	100 票
		B 道の駅桃山天下市	100 票	111 票
		C ひぜん夢美咲	100 票	100 票
	玄海町	D 浜野浦の棚田	100 票	103 票
		E 玄海海上温泉パレア	100 票	130 票
		F 玄海町次世代エネルギーパークあすぴあ	100 票	60 票
	合 計		600 票	604 票

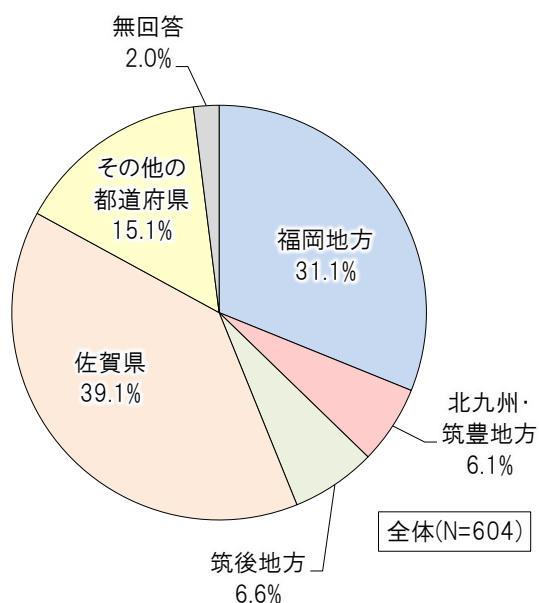
(2) 調査結果概要

調査結果の概要を以下に示す。

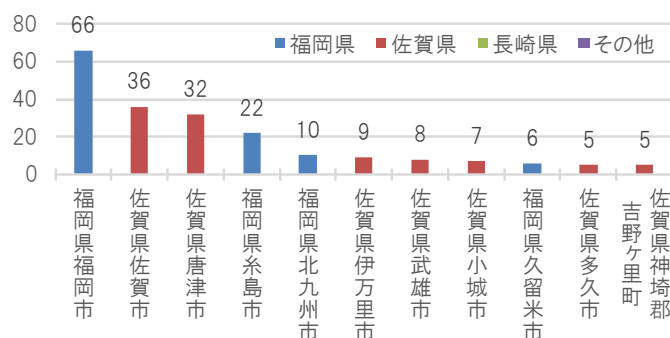
① 来訪者の居住地

エリア全体で見ると福岡市、佐賀市、北九州市、久留米市、糸島市からの観光客が多く概ね車で2時間圏内までの来訪者が多い。

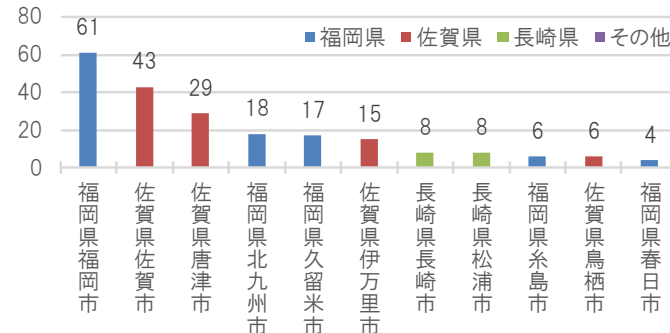
【来訪者の居住地】



【来訪者の居住地（玄海町の調査地点来訪者）10 位まで】



【来訪者の居住地（唐津市の調査地点来訪者）10 位まで】



② 来訪回数

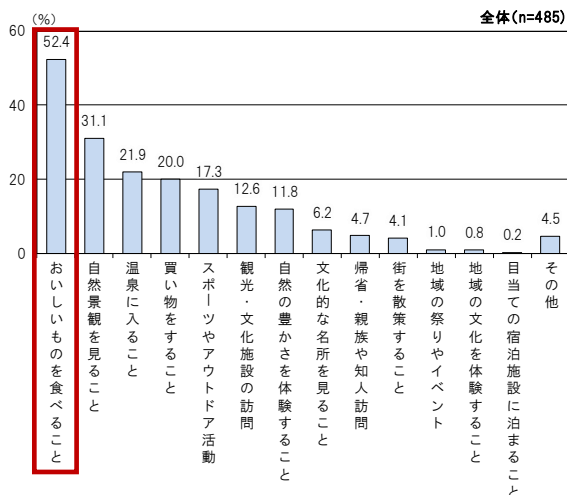
浜野浦の棚田は「1回目」(35.9%)、呼子台場プラザは「2～3回目」(32.0%)、その他地点は「10～49回目」が最も多くなっており、浜野浦の棚田には繰り返し訪れる観光客が他施設よりも少ない。

数値; 上段=% 下段=件数		サン プル 数	1 回 目	2 ～ 3 回 目	4 ～ 9 回 目	1 0 ～ 4 9 回 目	5 0 回 以 上
全体		100.0 604	23.7 143	20.2 122	20.0 121	24.8 150	11.3 68
調 査 地 点 別	呼子台場プラザ	100.0 100	28.0 28	32.0 32	29.0 29	11.0 11	— —
	道の駅桃山天下市	100.0 111	24.3 27	19.8 22	21.6 24	32.4 36	1.8 2
	ひぜん夢美咲	100.0 100	20.0 20	15.0 15	19.0 19	24.0 24	22.0 22
	浜野浦の棚田	100.0 103	35.9 37	26.2 27	14.6 15	20.4 21	2.9 3
	玄海海上温泉パレア	100.0 130	14.6 19	12.3 16	16.9 22	30.0 39	26.2 34
	玄海町次世代エネルギー パークあすぴあ	100.0 60	20.0 12	16.7 10	20.0 12	31.7 19	11.7 7

③ 来訪の目的と満足度

すべての世代、性別において訪問の目的はおいしいものを食べることが主。
満足度は自然が最も高くなっており、観光客を食で惹きつけ自然景観で満足度を高めていることが分かる。

【本エリアへの訪問の目的】



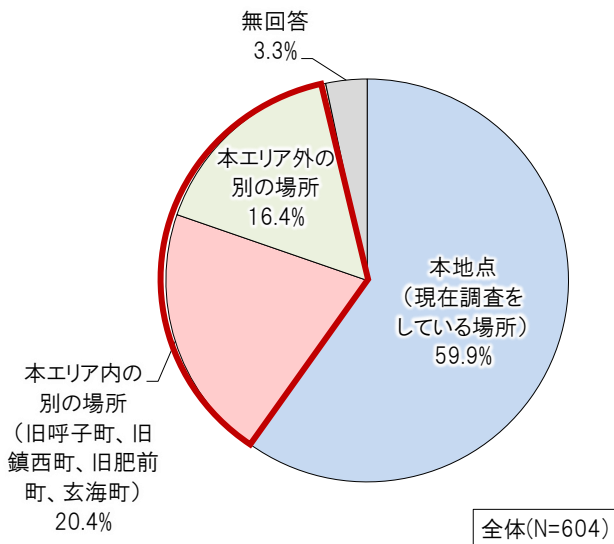
【本エリアの満足度】

全体(N=604)	凡例	大変良い	良い	普通	やや悪い	悪い	わからない
1. 名所、史跡		17.1	29.0	9.8	0.0	43.9	0.2
2. 自然		36.9	33.8	5.1	0.3	23.7	0.2
3. 食事		29.6	28.1	9.9	0.3	31.8	0.3
4. 特産品・お土産		15.1	25.2	19.4	0.0	39.6	0.8
5. 温泉		9.8	12.7	8.1	0.0	69.0	0.3
6. 観光施設の対応		11.4	17.9	19.7	0.2	50.5	0.3
7. 宿泊施設の対応		3.8	5.8	7.3	0.2	82.6	0.3
8. 公共交通機関	1.8	5.6	19.2	5.6	3.1	64.6	0.3
9. 案内標識・看板(外国語表記等)		6.6	19.2	37.6	4.1	0.8	31.6
10. 店舗スタッフや地元の人のおもてなし		11.3	30.6	26.5	1.0	0.0	30.6
11. 観光情報の発信・PR活動		10.1	19.2	31.6	3.1	1.2	34.8
12. 総合的な満足度		18.7	41.6	28.5	0.3	10.9	0.0

④ 本旅行の目的地

ひぜん夢美咲、浜野浦の棚田は「経由地」となっており、ひぜん夢美咲は長崎県の鷹島、浜野浦の棚田はエリア内の他の場所の経由地となっている。

【旅行の目的地】



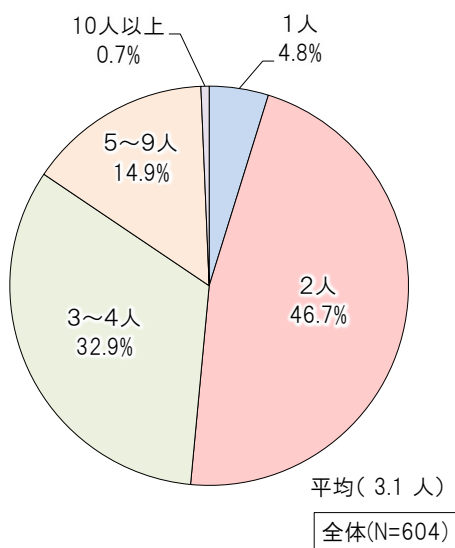
【調査地点別の旅行の目的地】

		サ ン プ ル 数	本 地 点 （ 現 在 調 査 を し て い る 場 所 ）	（ 旧 肥 前 町 、 玄 海 町 ）	本 エ リ ア 内 の 別 の 場 所	本 エ リ ア 外 の 別 の 場 所	無 回 答
数値； 上段=% 下段=件数							
全体		100.0 604	59.9 362	20.4 123	16.4 99	3.3 20	
調 査 地 点 別	呼子台場プラザ	100.0 100	96.0 96	2.0 2	2.0 2	- -	
	道の駅桃山天下市	100.0 111	47.7 53	29.7 33	14.4 16	8.1 9	
	ひぜん夢美咲	100.0 100	24.0 24	19.0 19	52.0 52	5.0 5	
	浜野浦の棚田	100.0 103	39.8 41	40.8 42	17.5 18	1.9 2	
	玄海海上温泉パレア	100.0 130	77.7 101	12.3 16	8.5 11	1.5 2	
	玄海町次世代エネルギーパークあすびあ	100.0 60	78.3 47	18.3 11	- -	3.3 2	

⑤ 旅行人数

2人旅行が主。夫婦2人の旅行が多いと考えられる。
呼子台場プラザと玄海町次世代エネルギーパークあすびあのみ3～4人の旅行が多く、「食+アクティビティ（自然景観、温泉、買い物、アウトドア）」が家族連れを誘引していると考えられる。

【旅行人数】



【調査地点別の旅行人数】

	サンプル数	1人	2人	3～4人	5～9人	10人以上	平均(人)
全体	100.0 604	4.8 29	46.7 282	32.9 199	14.9 90	0.7 4	3.1
調査地点別							
呼子台場プラザ	100.0 100	3.0 3	37.0 37	46.0 46	14.0 14	-	3.3
道の駅桃山天下市	100.0 111	0.9 1	47.7 53	27.9 31	21.6 24	1.8 2	3.4
ひぜん夢美咲	100.0 100	7.0 7	63.0 63	27.0 27	1.0 1	2.0 2	2.5
浜野浦の棚田	100.0 103	5.8 6	65.0 67	24.3 25	4.9 5	-	2.5
玄海海上温泉パレア	100.0 130	9.2 12	40.0 52	29.2 38	21.5 28	-	3.1
玄海町次世代エネルギーパークあすびあ	100.0 60	-	16.7 10	53.3 32	30.0 18	-	4.2

⑥ 満足度

自然の満足度について「大変良い」と回答が最も多いのは
ひぜん夢美咲（59.0%）と浜野浦の棚田（59.2%）。これらの施設は経由地としての傾向が強い施設であるものの、エリア全体の満足度を底上げしている。

数値; 上段=% 下段=件数		サ ン プ ル 数	2. 自然					
			大 変 良 い	良 い	普 通	やや 悪 い	悪 い	わ か ら ない
全体		100.0	36.9	33.8	5.1	0.2	0.3	23.7
		604	223	204	31	1	2	143
調 査 地 点 別	呼子台場プラザ	100.0	18.0	25.0	5.0	1.0	-	51.0
		100	18	25	5	1	-	51
	道の駅桃山天下市	100.0	27.0	38.7	4.5	-	-	29.7
		111	30	43	5	-	-	33
	ひぜん夢美咲	100.0	59.0	34.0	7.0	-	-	-
		100	59	34	7	-	-	-
	浜野浦の棚田	100.0	59.2	34.0	1.9	-	-	4.9
		103	61	35	2	-	-	5
	玄海海上温泉バレー	100.0	26.2	30.0	7.7	-	1.5	34.6
		130	34	39	10	-	2	45
	玄海町次世代エネルギー パークあすぴあ	100.0	35.0	46.7	3.3	-	-	15.0
		60	21	28	2	-	-	9

(3) 来訪者アンケート調査結果総括

来訪者の特性	車で2時間圏内、食とアクティビティを楽しみたい夫婦やファミリー層に、特に人気が高いエリアである
--------	---

エリア全体では、車で2時間圏内の来訪者が多く、子ども連れの家族、夫婦が、食とアクティビティ（自然景観、温泉、買い物、アウトドア）を目的に来訪している特性がある。これらのターゲットの回遊や満足度を上げる取組が必要。

来訪の状況	エリア全体でリピーターは多いが、呼子台場プラザや浜野浦の棚田は満足度が高いにも関わらずリピーターが少ない
-------	--

各スポットについて全体的に10回以上来訪経験があるリピーターが多く来訪しているものの、呼子台場プラザは「2回～3回」浜野浦の棚田においては「初めて」の来訪が多くなっている。

呼子台場プラザにおいては食事、浜野浦の棚田については、自然景観に対する満足度が高いにも関わらず、リピーターが少ない状況であることから、繰り返し来訪する動機やコンテンツの組成が必要。

観光消費	呼子のイカが大きな観光消費や観光客の誘引に繋がっている一方、玄海町内での食事や購買が少ない状況
------	---

特産品やお土産、食事については「イカ」の満足度が特に高く、これらについて食事や購入ができる呼子町を中心としたスポットが立ち寄り地にもなっており、「イカ」を中心とした呼子のブランド構築が、エリア全体の観光客の誘引や観光消費に大きく繋がっているものと考えられる。

一方、玄海町においては、満足した特産品やお土産、食事について産品等がほとんど挙がっておらず、玄海町内での食事や特産品購入がほとんどみられない状況が予測される。玄海町内の産品や商品、店舗等のPR等が必要なほか、産品等が購入できる場の整備が必要。

周遊行動	ひぜん夢美咲、浜野浦の棚田は経由地の特性が強く、周遊、観光消費を促すスポットとしての活用検討が必要
------	---

ひぜん夢美咲、浜野浦の棚田は「経由地」の特性が強く、ひぜん夢美咲は長崎県の鷹島、浜野浦の棚田はエリア内の他の場所の経由地となっている。またこの2つのエリアは自然景観としての満足度も高いことから、周遊や観光消費を促す「鍵」となるスポットとして活用のあり方を検討することが必要。

(4) ※参考：アンケート調査票

唐津市北部及び玄海町エリアにおける観光実態調査のお願い

本調査は、「唐津市北部（旧呼子町、旧鎮西町、旧肥前町）」と「玄海町」を対象エリアとします。

旧呼子町には、呼子朝市、呼子台場みなとプラザ、マリンパル呼子、七ツ釜、加部島などがあります。

旧鎮西町には、道の駅桃山天下市、名護屋城博物館、波戸岬海中展望塔・国民宿舎・キャンプ場などがあります。

旧肥前町には、国民宿舎いろは島、ひぜん夢美咲、ふれあい自然塾ひぜん、大浦の棚田などがあります。

玄海町には、浜野浦の棚田、玄海海上温泉パレア、玄海町次世代エネルギーパークあすびあなどがあります。

問1 「唐津市北部・玄海町（以下、本エリア）」へは、今回の旅行で何回目の訪問ですか。（数字を記入）

	回目
--	----

問2 あなたを含めた旅行の人数と形態をお答えください。（人数は数字を記入、形態はひとつだけ○）

人数	旅行の形態
人	1. 家族旅行
	2. 友人・知人での旅行
	3. 旅行職場や団体での旅行
	4. その他

問3 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。また、宿泊（本エリア内）の方は、宿泊日数と宿泊施設名を教えてください。（泊数は数字を記入）

1. 日帰り	2. 宿泊（本エリア外）	3. 宿泊（本エリア内）	泊	宿泊施設名（	）
--------	--------------	--------------	---	--------	---

問4 今回の旅行で、すでに立ち寄った場所を教えてください。

エリア内	()	エリア外	()
	()		()

問5 今回の旅行で、これから立ち寄る予定の場所を教えてください。

エリア内	()	エリア外	()
	()		()

問6 今回の旅行の「目的地」（メインとなる目的地）を教えてください。（ひとつだけ○）

1. 本地点（現在調査をしている場所）	3. 本エリア外の別の場所（市・町・村：）
2. 本エリア内の別の場所（旧呼子町、旧鎮西町、旧肥前町、玄海町：）	

問7 （問6で「1. 本地点」「2. 本エリア内の別の場所」とお答えの方のみ）

「本エリア」に來られた目的を教えてください。（あてはまるものすべて○）

1. 文化的な名所を見ること	8. 温泉に入ること
2. 自然景観を見ること	9. おいしいものを食べる
3. 観光・文化施設の訪問	10. 買い物をすること
4. スポーツやアウトドア活動	11. 地域の祭りやイベント
5. 街を散策すること	12. 帰省・親族や知人訪問
6. 自然の豊かさを体験すること	13. 目当ての宿泊施設に泊まること
7. 地域の文化を体験すること	14. その他

問8 「本エリア」へは、どの交通機関で來ましたか。（あてはまるものすべて○）

1. 自家用車、社用・公用車	3. 観光バス	5. タクシー・ハイヤー
2. レンタカー	4. 鉄道	6. その他（）

問 9 今回の旅行における"本エリア内"での使用金額（予定を含む）を教えてください。（数字を記入）

※ ☐ ←下記の回答がグループ合計の場合にはチェック

買物代		円	入場料・体験料		円
食費		円（店名： ）	交通費		円
宿泊費		円	その他		円

問 10 “本エリア内”での滞在時間（予定を含む）を教えてください。（ひとつだけ○）

1. 30 分程度	3. 2 時間程度	5. 1 日程度
2. 1 時間程度	4. 半日程度	6. それ以上（ ）

問 11 「本エリア」に来て感じられた満足度を教えてください。また、（ ）に場所を教えてください。

評価項目	大変 良い	良い	普通	やや 悪い	悪い	わから ない
1. 名所、史跡（ ）	1	2	3	4	5	6
2. 自然（ ）	1	2	3	4	5	6
3. 食事（ ）	1	2	3	4	5	6
4. 特産品・お土産（ ）	1	2	3	4	5	6
5. 温泉（ ）	1	2	3	4	5	6
6. 観光施設の対応（ ）	1	2	3	4	5	6
7. 宿泊施設の対応（ ）	1	2	3	4	5	6
8. 公共交通機関	1	2	3	4	5	6
9. 案内標識・看板（外国語表記等）	1	2	3	4	5	6
10. 店舗スタッフや地元の人のおもてなし	1	2	3	4	5	6
11. 観光情報の発信・PR 活動	1	2	3	4	5	6
12. 総合的な満足度	1	2	3	4	5	6

問 12 「本エリア」へ1年以内に「また来たい」と思いますか。（ひとつだけ○）

1. ぜひまた行きたい	3. どちらともいえない	5. もう行きたくない
2. また行きたい	4. あまり行きたくない	

問 13 「本エリア」に関して、よかったこと・改善すべきことがあれば具体的にお答えください。

よかったと思うこと	改善すべきと思うこと

問 14 お答えいただいたご本人の性別、年齢、居住地をお答えください。

①性別	1. 男性 2. 女性	②年齢	1. 20 歳未満 4. 40 歳代 2. 20 歳代 5. 50 歳代 3. 30 歳代 6. 60 歳以上
③居住地	都・道・府・県 市・町・村		

ご協力ありがとうございました。楽しい思い出が沢山できることをお祈りいたします。

※調査員記入欄

調査地点（ A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F ）	調査日（ 2020 年 9 月 20 日 ）	調査時刻（ 時 分 ）
-------------------------------	------------------------	---

3-6 大学生によるアイデアブレスト

(1) 実施概要

目的	フィールドワークや視察、講義等を通じて、学生に地域の課題解決手法を学習してもらう。また、学生旅行者の視点から、玄海町周辺における周遊観光ルートを検討してもらい、広域観光ルート構築の参考とする。
参加者	○ 大学生 11 名：長崎ウエスレヤン大学 5 名 ・ 長崎大学 1 名 ・ 長崎総合科学大学 1 名 ○ 岩永秀徳 氏（長崎ウエスレヤン大学現代社会学部社会福祉学科 学科長） ○ 玄海町役場 ○ ランドブレイン株式会社
実施日	令和 2 年 11 月 28 日（土） 11:00～16:00
プログラム	①呼子朝市を見学しよう【フィールドワーク】 「呼子の朝市通りガイドマップ」を手に、様々な海産物や野菜・果物を販売している露店を巡った。露店の前を通るたびに店主が声をかけてくれるなど、賑やかな朝市を体験した。 ②玄海町の概要について紹介【ガイダンス】 玄海町役場職員から玄海町の概要について説明を行った。 ③RESAS とデータから見た町の課題【講義】 地域経済分析システム RESAS の概要や機能の説明を学生に行った。RESAS の説明では、実際の長崎県のデータを基に予想を立てながら分析を行い、玄海町の課題についてもデータの視点から学んだ。 ④町内の観光資源の魅力点検【フィールドワーク】 玄海町の観光資源が書かれたマップやガイドマップを活用して、学生旅行者の 3 つのターゲットの視点で周遊する観光ルートを作成し、そのルートの拠点となる施設等を巡った。 ⑤観光ルート・テーマ立案ワーク【ワークショップ】 実際に観光ルートの拠点となる施設等を巡った感想を踏まえ、学生旅行者の 3 つのターゲットの視点から観光ルートのテーマやポイントについて考え、マップにまとめて発表を行った。

(2) 実施風景



(3) 観光ルート・テーマの検討結果

① 観光ルート・テーマの概要

【ファミリー（3世代）向け】

タイトル	3世代満喫ツアー！
日数	日帰り
季節	春もしくは秋
ルート	福岡市内 ⇒ 呼子朝市 ⇒ 玄海町次世代エネルギーパークあすぴあ ⇒ 要太郎 ⇒ 松本アイス工房 ⇒ 仮屋湾遊漁センター ⇒ ふるさと発想館 ⇒ 中山牧場直売所 ⇒ 浜野浦の棚田 ⇒ 玄海町海上温泉パレア ⇒ 福岡市内
楽しみ方ポイント	○ 祖父母が孫に佐賀牛やアイスを買ってあげて、孫が楽しんでいる顔を見る。 ○ 温泉では親世代に休んでもらう。 ○ 家族写真が撮れる家族の思い出作りに。
学生からの要望事項	○ 松本アイス工房で乳しぼり体験がしたい。 ○ 親世代がゆっくり温泉を楽しめるように、玄海町海上温泉パレアに子どもが遊べるスペースが欲しい。

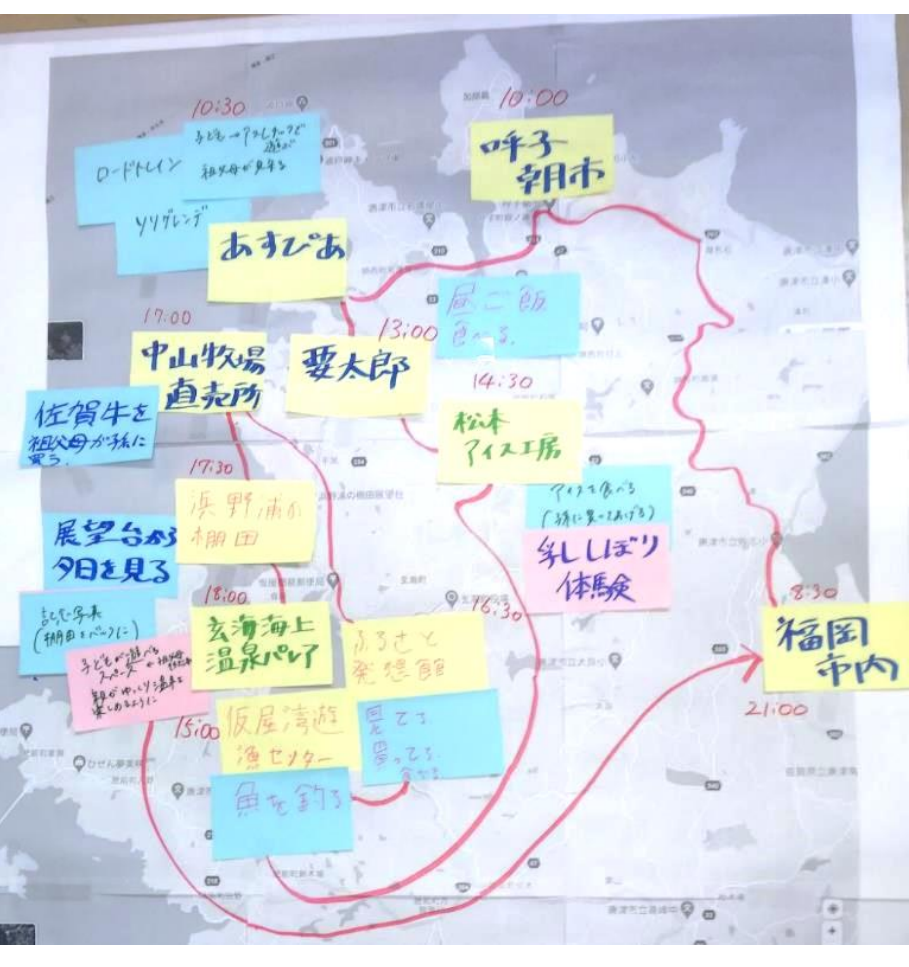
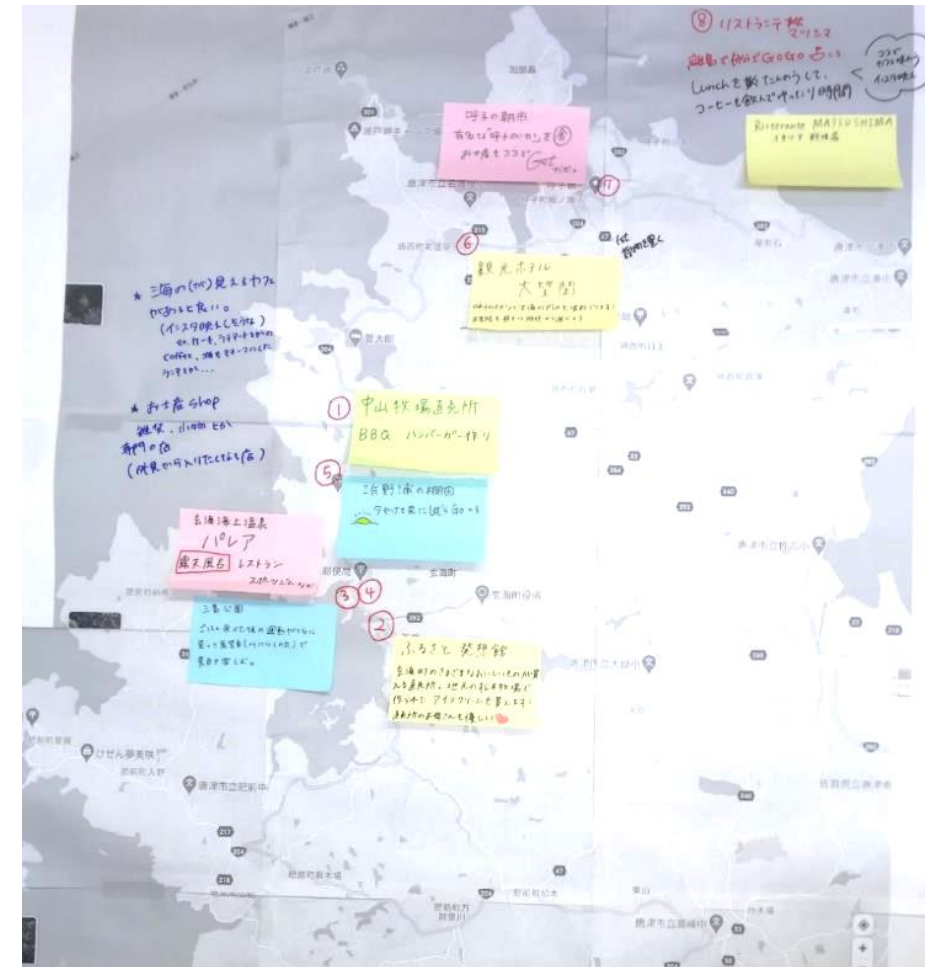
【カップル向け】

タイトル	もう一度愛を～少しマンネリ化したあなたたちへ～
日数	A：日帰り B：1泊2日
季節	年中（マンネリ化した時）
ルート	【Aルート】福岡市内 ⇒ 呼子朝市 ⇒ 松本アイス工房 ⇒ 浜野浦の棚田 ⇒ 魚山人 ⇒ 玄海町海上温泉パレア ⇒ 福岡市内 【Bルート】福岡市内 ⇒ サザエのつぼ焼き売店 ⇒ 波戸岬 ⇒ 玄海町海上温泉パレア ⇒ 体験民宿ふぁみいゆ ⇒ 福岡市内
楽しみ方ポイント	○ 浜野浦の棚田もしくは波戸岬で愛を誓う。 ○ 魚山人もしくは玄海町海上温泉パレアでサプライズプレゼントを渡す。
学生からの要望事項	○ 松本アイス工房で乳しぼり体験がしたい。 ○ 浜野浦の棚田にアトラクションが欲しい。 ○ 玄海町海上温泉パレアに映画やバーが欲しい。

【友達向け】

タイトル	女の子2人のリフレッシュぶらり旅
日数	1泊2日
季節	5月（ゴールデンウィーク）
ルート	福岡市内 ⇒ 中山牧場直売所 ⇒ ふるさと発想館 ⇒ 三島公園 ⇒ 玄海町海上温泉パレア ⇒ 浜野浦の棚田 ⇒ 観光ホテル大望閣 ⇒ 呼子朝市 ⇒ Ristorante MATSUSHIMA ⇒ 福岡市内
楽しみ方ポイント	○ 日頃のストレスを美しい景色で浄化する。 ○ 玄海町のグルメを堪能する。 ○ 離島にあるレストランへ船で移動するというレア体験 ○ ドライブに最適
学生からの要望事項	○ もう少しインスタ映えポイントが欲しい。 ○ 海がきれいなので、海が見えるカフェが欲しい。

② 観光ルート・テーマの詳細

ファミリー(3世代)		3世代満喫ツアー！		カップル		もう一度愛を～少しマンネリ化したあなたたちへ～		友達		女の子2人のリフレッシュがらり旅	
											
場 所		内 容・すること		場 所		内 容・すること		場 所		内 容・すること	
【コース想定】 日数:日帰り 時期:春もしくは秋		【コース想定:A】 日数:日帰り 時期:年中(マンネリ化した時)		【コース想定:B】 日数:1泊2日 時期:年中(マンネリ化した時)		【コース想定】 日数:1泊2日 時期:5月(ゴールデンウィーク)					
① 呼子朝市	—	① 呼子朝市	食べ歩き	① 呼子朝市	食べ歩き	① 中山牧場直売所	BBQ、ハンバーガー作り				
② 玄海町次世代エネルギーパークあすびあ	ソリゲレンデやロードレインなど、子供がアスレチックで遊ぶ姿を祖父母が見守る。	② 松本アイス工房	アイス、乳しぼり体験	② サザエのつば焼き売店	昼食	② ふるさと発想館	玄海町の様々な美味しいものを購入する。				
③ 要太郎	昼食	③ 浜野浦の棚田	愛を誓う、誓い直す。アトラクション	③ 波戸岬	愛を誓う、誓い直す。	③ 三島公園	昼食後の運動になる。みはらしの丘で景色を楽しむ。				
④ 松本アイス工房	アイスを食べる。孫に買ってあげる。乳しぼり体験。	④ 魚山人	夕食、サプライズ(プレゼント)	④ 玄海海上温泉パレア	入浴、メイクオフ	④ 玄海町海上温泉パレア	露天風呂、レストラン、スポーツジムなど				
⑤ 仮屋湾遊漁センター	魚を釣る。	⑤ 玄海海上温泉パレア	入浴、メイクオフ	⑤ 体験民宿ふぁみいゆ	宿泊、釣り、カヤック、ピザ作り、もちつき	⑤ 浜野浦の棚田	夕日を見る。				
⑥ ふるさと発想館	見たり買ったり食べたりする。	⑥ 観光ホテル大望閣	呼子のイカなど玄海のグルメを堪能できる。宿泊			⑥ 観光ホテル大望閣	呼子のイカなど玄海のグルメを堪能できる。宿泊				
⑦ 中山牧場直売所	佐賀牛を祖父母が孫に買う。	⑦ 呼子朝市	呼子のイカを食べる。お土産を購入する。			⑦ 呼子朝市	呼子のイカを食べる。お土産を購入する。				
⑧ 浜野浦の棚田	展望台から夕日を見て、棚田をバックに記念写真を撮る。	⑧ Ristorante MATSUSHIMA	離島まで船で移動する。ランチを堪能してコーヒーを飲んでゆったり時間を過ごす。インスタ映え			⑧ Ristorante MATSUSHIMA	離島まで船で移動する。ランチを堪能してコーヒーを飲んでゆったり時間を過ごす。インスタ映え				
⑨ 玄海海上温泉パレア	親がゆっくり温泉を楽しめるように子どもが遊べるスペース。祖父母が付き添い。										

4 検討会の実施

4-1 検討会の実施概要

検討会の実施日時、会場、参加者、協議内容は以下のとおりである。

	実施日時 会場	参加者	協議次第
第1回	令和2年 9月24日 (木) 10:30 ～ 12:00 玄海町役場 2階 第1会議室	○ 玄海町（企画商工課）：3名 ○ 大方 優子 氏 （九州産業大学：アドバイザー） ○ 九州経済産業局：3名 ○ ランドブレイン株式会社：4名	1. あいさつ 1) 本事業について 2) 自己紹介 2. 本事業の取組趣旨・実施内容について 1) 本事業実施の趣旨・背景 2) 本事業で実施する会議や検討のおさらい 3. 令和2年度の活動計画について 1) 令和2年度における活動スケジュールについて 2) 意見交換会および勉強会のプログラムについて 4. 意見交換 1) 観光に関する話題提供 2) 質問や事業に関する意見交換等 5. 今後の予定・スケジュールの確認
第2回	令和2年 11月26日 (木) 13:10 ～ 15:00 玄海町役場 2階 第1会議室	○ 玄海町（企画商工課）：3名 ○ 大方 優子 氏 （九州産業大学：アドバイザー） ○ 地域のちからプロジェクト事務局：3名 ○ 九州経済産業局：1名 ○ ランドブレイン株式会社：4名	1. 開会 2. 報告事項（ランドブレインより） 1) 第1回検討会のおさらい 2) 地域商社設立・観光戦略立案の進捗状況報告 3) 来訪者アンケート調査結果 4) 意見交換会の報告 3. 勉強会および活動ロードマップについて 1) 勉強会の内容について 2) 観光課題および勉強会を踏まえた今後のロードマップ整理 4. 意見交換 5. 今後の予定・スケジュールの確認

	実施日時 会場	参加者	協議次第
第3回	令和3年 2月19日 (金) 10:00 ～ 12:00 リモート会議	○ 玄海町（企画商工課）：3名 ○ 大方 優子 氏 （九州産業大学：アドバイザー） ○ 九州経済産業局：4名 ○ ランドブレイン株式会社：3名	1. 開会 2. 報告事項（ランドブレインより） 1) 第2回検討会のおさらい 2) 大学生によるアイデアブレスト 3) アンケート経由地分析について 4) 勉強会の報告 3. 活動ロードマップについて 1) 活動ロードマップの内容について （唐津市からの要望事項等） 2) 広域観光ルートについて 4. 次年度の展開について 1) 本事業における次年度の展開について 2) その他、唐津市との協議など 5. 意見交換

4-2 検討会における主な協議・意見内容

検討会における意見・協議のうち、広域観光の方向性や、ルート構築、令和3年度以降の活動展開等に関する意見に絞り、以下に示す。

【第1回検討会】

主な協議結果・意見内容
【広域観光の方向性】 ○ 町の観光施策においては「町内の受入体制を作る」こと、「唐津まで来ている人を呼び込む」ことの2つが必要。 ○ 旅行者と地域の関係は変わりつつあり、観光客と交流・「共創」して観光地として成熟していくという考え方も重要。 ○ 「どこへ行く」よりも「何をするか」といったように観光は成熟段階に入っている。町に来訪する理由をつくることが重要。 【令和3年度以降の活動や今後の課題】 ○ 活動ロードマップや調査結果・成果などを唐津市にも共有することで、令和3年度以降の連携がスムーズにできるようにしたい。 ○ 本事業などで構築した観光ルートについて、ゆくゆくは観光雑誌などで紹介できる形が出来れば良い。 ○ 作成した活動ロードマップやルート案を検証することが重要である。令和3年度以降、ロードマップや作成したルート案について、評価・検証する取組や活動があると良い。

【第2回検討会】

主な協議結果・意見内容
【広域観光の方向性】 ○ 玄海町ならではの、ゆったりした時間や田舎暮らしを楽しむようなコンセプトが玄海町にマッチするのではないかな。 ○ 唐津市からの客層・誘客と、ゆったりした時間・暮らしを楽しみたい層の誘客、この2つの軸から広域観光推進を考える必要があるのではないかな。 ○ 浜野浦の棚田はリピーター獲得ではなく、広域観光ルートの1つのポイントとすることを検討した方が良くないかな。 ○ 呼子でのランチの機会を玄海町にシフトするようなしくみや、午後を玄海町で過ごしてもらうようなしくみを構築することが考えられる。 【令和3年度以降の活動や今後の課題】 ○ 福岡市内の町村と年間を通じた交流を行ったり、民間企業との連携事業を毎年行ったりするなど、定期的な交流を生むことで、地域の受け入れ基盤の醸成や消費金額の確保に繋がることが考えられる。 ○ ゆったりした時間や田舎暮らしを楽しむようなコンセプトを展開していくためには、地域住民と交流してもらうようなプログラムが必要。イベントなどの単発のプログラムを作るのではなく、日常の延長線で地域に入っていけるような展開を考えることが望ましい。 ○ 現在、外部から来た人を受け入れる体制が地域内で不十分。外部から来た人と耕作者を繋ぐお世話役のような人材が必要 ○ 来年度以降、課題やテーマを決めて、地域の祭りへの参加や、農作業を支援する援農ツアーなどを実施するなど、地域住民と来訪者の連携を構築することで、少しずつ関係人口や玄海町のファンを増加させていく観光地づくりを構築していくことを検討したい。

【第3回検討会】

主な協議結果・意見内容
【広域観光の方向性】 ○ より固有のターゲットに向けた、テーマ性の強い観光ルートを考えていくことが広域観光ルートの見せ方として必要。 ○ 春夏秋冬で訪れることで、棚田の風景の違いや1年の変化を楽しむ、玄海町の事業者や住民と定期的に交流（顔見知りになれる）し、リアルな暮らしが体験できるなど、繰り返し来訪してもらい、玄海町と深く関係が持てるメニューがあると良い。「風土と Food」なので、これがより強く体験できるものが提供できると良い。 ○ 玄海町だけでは滞在施設の限界がある。ここを唐津と連携するなど工夫が必要 【令和3年度以降の活動や今後の課題】 ○ 次年度以降、誰がどのように広域観光事業を動かしていくかを考えていくことが重要になる。DMOの組織化なども含め、誰が主語となるかを意識しながら、取組を検討していくことが必要。 ○ 来年度は広域観光ルートの試行を行う。実際に商品として販売する際にどれくらいの価格が適正なのかなども含め、検証をしていくことも次年度のミッションとなる。

5 意見交換会および勉強会の実施

5-1 意見交換会

(1) 実施概要

目的	○ 玄海町やその周辺市町の事業者・観光関係者に対して本事業や広域観光について説明することや、事業者同士が交流し、観光課題を共有する場を設けることで、事業者の広域観光に関する理解・意識醸成を促す。 ○ 玄海町やその周辺で働く事業者が日頃感じている課題を把握することにより、広域観光の方向性や今後の活動計画の検討などに活かす。
参加者	○ 事業者、団体 17 名：生産者・加工販売・飲食・宿泊・商工会・NPO 法人・地域振興会・地域おこし協力隊・観光協会 など ○ 大方優子 氏（九州産業大学地域共創学部観光学科 教授）【アドバイザー】 ○ 松下裕 氏（株式会社コムブレインズ 代表取締役）【アドバイザー】 ○ 玄海町役場 ○ 九州経済産業局・経済産業省 ○ ランドブレイン株式会社【コーディネーター】
実施日 会場	令和 2 年 10 月 29 日（水） 14:00～16:30 玄海町役場 4 階会議室
プログラム	①あいさつ、事業の趣旨・内容 本事業の趣旨の説明、事業者や団体と観光との関わり等について説明等を行った。 ②玄海町周辺の観光に関する現状と課題 各種統計調査やインターネット調査、来訪者アンケート調査等の結果をもとに整理した、玄海町周辺に関する現状と課題について団体・事業者へ説明・共有を行った。 ③観光に関する話題提供 「広域連携に向けた観光のあり方」について大方優子氏から、全国の観光動向・事例について松下裕氏から発表してもらい、近年の観光トレンドや観光動向について団体・事業者認識・学習してもらった。 ④玄海町周辺の観光や産業について意見交換【ワールドカフェ】 団体、事業者同士で交流や観光の課題を共有するために、「ワールドカフェ」を開催した。意見交換のテーマは「社会変化（コロナウイルス）により変わったと感ずること」、「日頃感じている観光・産業の課題や将来の不安」「観光や自身の産業を良くしていくために必要だと思うこと」とした。 ⑤まとめ・閉会 意見交換会に関する感想を大方氏、松下氏から発表してもらい、勉強会の予告を行った上で、閉会とした。

(2) 実施風景



(3) 観光に関する話題提供（要約）

大方氏、松下氏からの話題提供の概要を以下に示す。

話題提供の概要	
■広域連携に向けた観光のあり方 【大方 優子 氏（九州産業大学 地域共創学部 観光学科 教授）】	
○ 現代観光は、観光行動の個性化・多様化（楽しみ方の多様化）や、旅行者と旅行先との関係を深める（関係人口の創出）方向に変化してきている。 ○ 上記の観光ニーズに対応するには、ひとつの地域よりも地域同士で連携した方が、楽しみ方やコンテンツの幅が拡大する。ここに広域観光の意義があり、広域観光をきっかけに、町の新たな魅力が発見できる可能性がある	
■全国の観光動向・事例 【松下 裕 氏（株式会社コムブレインズ 代表取締役）】	
○ コロナ禍以降の国内観光は、「リラックス」した時間や「家族・友人との時間」「パーソナル・マイクロ」や「安全・清潔」がトレンドであり、新たな旅のスタイルとしてワーケーションやプレジャー、サテライトオフィス等が旅のスタイルとして取組が推進されている。 ○ 玄海町においても WITH コロナの観光がチャンスになる可能性がある。浜野浦の棚田などの「絶景」や、豊富で高品質の産品など「玄海町ならではの」のコンセプトをつくり、広域観光でも埋もれない個性を示す必要がある。	

(4) 玄海町周辺の観光や産業についての意見交換結果

事業者や団体から挙げられた、「玄海町周辺において、自身が感じる観光や、自身の産業に関する課題・不安」と「玄海町周辺の観光や自身の産業を良くする、盛り上げていくために必要だと思うこと」を以下に示す。

※事業者・団体が記入した意見を原文のまま記載している。

玄海町周辺において、自身が感じる観光や、自身の産業に関する課題・不安
産品を購入できる施設や地域を楽しめるような施設がない 地元の物を気軽に購入していけるもの。販路。・ 仮屋の鯛（海産物）を気軽に買える直売所などがない・ 仮屋の鯛（海産物）を気軽に買える直売所など・ 地元ならではの物（一般的な土産は不要。）を買えるところがない。情報もない。・ 家族と一緒に何をやりに行こうと言えいいかわからない（行きたい理由がない）町の人にそれを聞いてもわからない・ 観光スポットが少ない
地域の PR や観光資源の活かし方、見せ方に課題がある 「玄海町に来たい！！」と思う物や観光のアピールが少ない（アピールの仕方の改善）・ 素材はあるが、まとまっていない・ 観光地としての効果的な PR 不足・ 一つ一つは光る物があるのに大規模な物がない・ リピー特につながりにくい観光資源・ 周りの町も、同じように美しい所が多すぎる。
集客の方法・状況などに課題がある 単独での観光集客となっている・ 物販、食事の PR・ 唐津市内や呼子、鎮西には観光客が来るのに玄海町まで来てくれない・ 近くの呼子町には観光客が来ているのに玄海町まで足が伸びない
地域の魅力を体験できるコンテンツがない 地元のカキ・タイ・青もの。ハーブがあればハーブ。更にそれに関係する体験できるもの。魚一匹捌く体験やハーブ料理教室。・ 三島公園、パレア周辺の活用で、公園にキャンプ場を設ける。パレア周辺では、マルシェやアウトドア（サップやシーカヤック）など行って、子供から大人まで幅広く集客する。・ 見せる観光から体験型へのシフト・ 体験型の観光が必要
観光コンテンツを組成していく上で課題・不安がある 企画する人×地元の人 相互理解
仕事を維持していくことに課題・不安がある 後継者がいない（現在）・ 生業として続けていけること＜お金＞
社会変化への対応などに課題・不安がある コロナ対策をとりつつ営業すること。・ 一次産業の衰退・ 玄海町の人口減、世帯減の不安・ 高齢化
その他の課題・不安・意見等 デジタル化：電話問合せ、FAX 申し込み⇒SNS、LINE 町がサポートして指導・ インターネット回線（光）が通っていない所がある。今後は重要になるのではないかな。・ 不安しかない・ 人 つながり・ DMO への幻影・ 群れずに楽しめる個人能力・ 笑顔で迎え、笑顔にできること＜心＞・ いわゆる「観光客」をたくさん呼ぶ必要はあるかな？・ 副業事業…仕事をしながらの「関係人口」になりたい。

※事業者・団体が記入した意見を原文のまま記載している。

玄海町周辺の観光や自身の産業を良くする、盛り上げていくために必要だと思うこと

地域独自の観光商品や体験・イベントの造成・開発

各飲食店及び農産物、海産物を使つての商品を作る。 ・ 個分け（コロナや日常使い向け）商品の開発や販路拡大。 ・ 一次産業（農・漁業）を巻き込んだ観光資源の開発 ・ 町の人が体験して楽しいもの ・ 製品への工夫 ・ 仮屋湾クルージング ・ 有浦上でやっているコスモスの新田、長倉の一带までする（植えるだけではなく、イベントをやる）例：かまど炊きの新米祭り、ご飯の友グランプリ等 ・ 一つ一つの素材の良さ上げ ・ 中期滞在（1週間～数ヶ月）を受け入れるしくみ。

観光を推進する施設や環境の整備

お客様へ PR できる道の駅 ・ 観光客向けの送迎車を増加する

観光を推進する連携体制や相談体制、しくみの構築

今回のような場があると良い。アイデアの出し合い、会話でプロジェクトも盛り上がる。リアルではなく web で定例化したらどうか？“玄海好きが集まる会”なるもの。会員制で外の人を入れる会（web） ・ 地元の方々のチームワーク ・ 複数の人間や団体で協議を行う場（テーマを決めて） ・ 新たな取組みに対する支援体制 ・ 観光業と飲食、工芸品のコラボ。関係者の意識の改革おいしい物、きれいな景色、楽しい体験、全てそろっているけど、まとめて予約・受付してくれる場所 ・ 人 コミュニケーション ・ 都市部の人間と玄海町の人間をつなぐしくみ

観光人材の育成

自分を含めて魅力のある人材の育成教育 ・ あれこれ指南役を務められる市民

広域観光のテーマやルートの構築

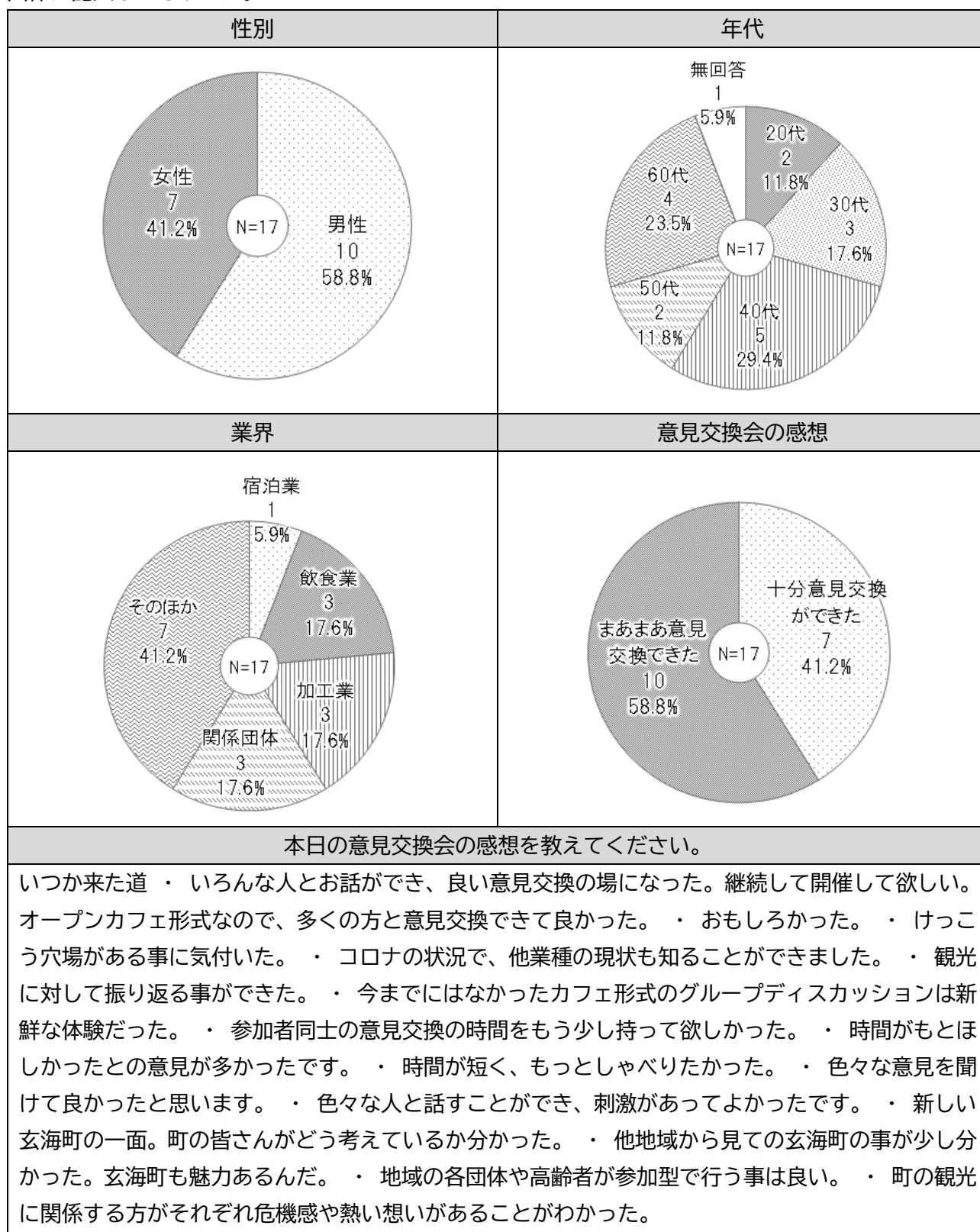
近隣（唐津市や呼子町）を広域に使い玄海町の PR を行う ・ 広域観光ルートの構築 ・ つながりを持った導線の組立てが必要

その他

三島公園 ・ アイディア（金をかけない） ・ Speed ・ 今よりも、未来を考える軸をつくる ・ 楽しいと思うことをやって続ける ・ 複数のラインを作つてさまざまな需要に対応 ・ 玄海町と自分の名前（松本アイス）どうやって覚えてもらうかという事 ・ ピーク分散

(5) 意見交換会の感想等

意見交換会への感想や満足度等を把握するため、意見交換会閉会時にアンケートを配布し、事業者・団体に記入してもらった。



玄海町の観光振興について、アイデアやご意見があればお願いします。

三島公園のキャンプ場体験など、防災面も考え対策して実施。 ・ グランピング。 ・ 長倉、新田、棚田にコスモスを植えてイベントを開く。 ・ 植えるだけではなく、かまど炊きの玄海町の新米祭り（ご飯の友グランプリ） ・ 三島公園をキャンプ場にする（道具を貸し出し、食材を買えるようにする） ・ PR 活動について、広くできればいいなと思います。 ・ いつまでも他事例を勉強しない ・ これまでのような常識にとらわれない新しい発想での観光資源の活用策を見出せる場を広く募ってほしい。 ・ 経産省初となるワーケーションの場をつくる。 ・ 古民家活用？or@パレア、@寺浦温泉
今後、みんなで協議できるとよい。 ・ 三島公園でキャンプ場/波佐見や有田のような朝飯会的意見交換会でチームワーク↑ ・ 先日県の方からも同じ様な件があった。いっしょに出来ないか。 ・ 町ぐるみで行う。三島公園の活用。 ・ 農業や漁業を巻き込んだ観光資源の開発を進めて行けたらと思う、良い素材があるのにもう少しまとまりがあるとよいと思います。 ・ 連携やコラボした事業、イベント、地区外への PR、滞在時間をのばす工夫

今後、町内事業者さんと観光振興を進めていく同様の会を開催した時、ゲストスピーカーとして呼んでほしい方、もしくは聞きたいテーマがあれば教えてください。

玄海町には、何が不足してるのでしょうか。 ・ 広域 PR 活動についての知識を得たい。 ・ 是非地域金融（地銀、信金、信組）とのつながりができていくと良いと思います。 ・ 成功事例を多く聞ければと思う。 ・ 体験を通した観光振興の勉強ができたらと思う。

5-2 勉強会

(1) 実施概要

目的	○ 玄海町やその周辺市町の事業者・観光関係者に対して広域観光の意義や手法・考え方について学んでもらう場を設け、実際に検討頂くことで、次年度以降の広域観光ルート開発やそれらに関連する取組実施について事業者の取組意識の醸成や、理解・協力などを促す。 ○ 玄海町やその周辺市町で働く事業者の視点から、広域観光に関するアイデアや連携方策を検討してもらうことで、次年度以降に具体的な観光ルート開発を実施していく上での検討材料とする。
参加者	○ 事業者、団体 11 名：生産者・加工販売・飲食・宿泊・商工会・地域振興会・地域おこし協力隊・観光交流社 など ○ 山田大五郎 氏（株式会社 Bike is Life 代表取締役）【アドバイザー】 ○ 大方優子 氏（九州産業大学地域共創学部観光学科 教授）【アドバイザー】 ○ 松下裕 氏（株式会社コムブレインズ 代表取締役）【アドバイザー】 ○ 玄海町役場 ○ 九州経済産業局・経済産業省 ○ ランドブレイン株式会社【コーディネーター】
実施日 会場	令和 2 年 12 月 25 日（金） 14:00～16:00 玄海町役場 4 階会議室
プログラム	①あいさつ、事業の趣旨・内容 本事業の趣旨の説明、資料説明等を行った。 ②広域観光に関する話題提供 「広域観光・観光ルートづくりの意義」について山田大五郎氏に、サイクルツーリズムの取組事例等の視点から発表してもらい、広域観光の意義やルート造成の考え方等について団体、事業者に認識・学習してもらった。 ③広域観光ルートづくりの実施【ワークショップ】 団体、事業者の視点から玄海町周辺の広域観光のあり方を検討してもらうために、「ワークショップ」により広域観光ルートの検討を行った。ワークショップは、「玄海町やその周辺について伝えたい魅力や価値」を検討してもらった上で、広域観光のテーマやルート、ターゲット等を検討してもらうものとした。 ④まとめ・閉会 意見交換会に関する感想を山田氏、大方氏、松下氏から発表してもらい、令和 3 年度以降も引き続き協力をお願いした上で、閉会とした。

(2) 実施風景



(3) 広域観光に関する話題提供（要約）

山田氏からの話題提供の概要を以下に示す。

話題提供の概要	
■広域観光・観光ルートづくりの意義 / サイクルツーリズムの可能性 【山田 大五郎 氏（株式会社 Bike is Life 代表取締役）】	
○ サイクルツーリズムには主に、長距離で比較的コアなサイクリストを対象とした地形を楽しみながら周遊を行う「周遊型ツーリズム」と、近距離で街中などのサイクリングを楽しむ「拠点型ツーリズム」の2種類がある。 ○ Bike is Life では、地域の歴史・魅力についてサイクルツーリズムで巡り、紹介・体感してもらえるメニュー造成・提供等を行っている。 ○ 現在「ツールド・九州・山口」の検討が行われており、九州・山口におけるロードレースの実施や、九州を一周、半周するような商品造成が行われる予定。自治体にも大きな経済波及効果が見込まれており、サイクルツーリズムによる広域観光推進をしたいということであれば、まずは候補地として手を挙げる（立候補）ことが必要となる。 ○ サイクルツーリズムにおいては、自転車道など環境整備よりも、地域の魅力の体感や、現地のリアルな体験ができるなど、魅力的なプログラムやそこでしかできない体験があることのほうが重要。	 

(4) 広域観光ルートづくりの実施結果

事業者や団体が検討した「玄海町やその周辺について伝えたい魅力や価値」と広域観光ルートについて以下に示す。

※各種意見や文言等については、事業者・団体が記入したものを原文のまま記載している。

玄海町やその周辺について伝えたい魅力や価値
海・山などの自然が体感できる資源を伝えたい 海、山などの自然を直に感じられる（食（牛、果物、魚介）体験（釣り、カヤック）景観（棚田、コスモス、滝））・浜野浦の棚田だけでなく四季を感じる三島公園の魅力を伝えたい（藤棚、桜）→周囲の物、轟木公園・玄海町は遊漁船もあり釣りも出来る・仮屋湾と周りのガマ岩（ワクド岩）など、岩や山などの風景・棚田・コスモス畑（11月）・海景色・蛍の名所があちこちにある
豊かな食の資源を伝えたい 玄海町には魚、肉、野菜、果物と沢山おいしい食べ物がある！！伝えていきたい！！・玄海町は、マダイ（アジ）の養殖が盛んだと聞きます。マダイの捌き方を教えてくれたり、マダイを使った料理（教室？）とかあれば魅力的だし、今はなくても、これからやって欲しいなと…。又、マダイの育て方を披露してくれても面白いかも。・呼子のいか・鯛など海産物・玉ねぎ、苺・佐賀牛・何もない美しさ、何でもある食の宝
歴史・文化を感じられる資源を伝えたい（主に唐津市） 名護屋城にまつわる史跡や文化遺産が数多く点在する・神社が多くそれぞれに趣きがある・蛍の名所があちこちにある・石積みが多く点在し、興味のある人には好まれている・名護屋城・陣跡
その他観光名所・景観資源 呼子大橋・肥前町の風車・発電所・エネルギーパークあすぴあ

【広域観光ルート検討結果詳細】

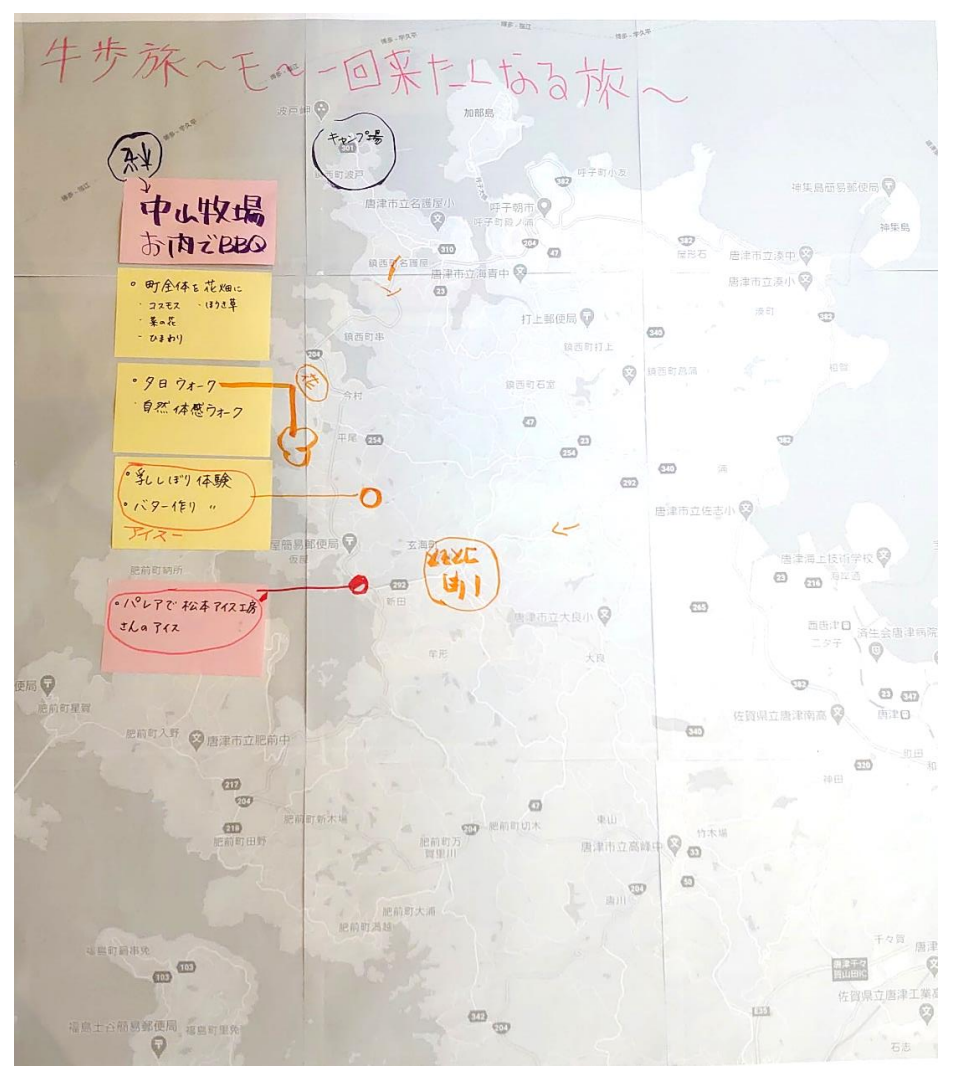
子連れで楽しむ！日玄海町



死ぬまでに一回行きたい場所を巡る旅



牛歩旅 ～ モー一回来たい旅 ～



<旅の概要>

日数	日帰り
想定時期	春(ゴールデンウィーク)
ターゲットイメージ	ファミリー層

<モデルルートイメージ>

場所	内容
1日目	呼子朝市
名護屋城	名護屋城めぐり
外津	船からの魚のイサやり、魚捌き体験、実食、釣り体験
浜野浦の棚田	棚田で夕日を眺める
値賀川内	ホタル鑑賞
玄海海上温泉パレア	温泉&夕食

<旅の概要>

日数	1泊2日
想定時期	—
ターゲットイメージ	夫婦

<モデルルートイメージ>

場所	内容
1日目	ふくみ
ちゃんぽん	—
特攻の碑	—
名護屋城	桃山天下市でお土産購入
浜野浦の棚田	—
玄海海上温泉パレア	地元民と一緒に風呂
2日目	要太郎
長寿料理を食べる、宿泊	—
呼子朝市	—
杉ノ原牧場	—

<旅の概要>

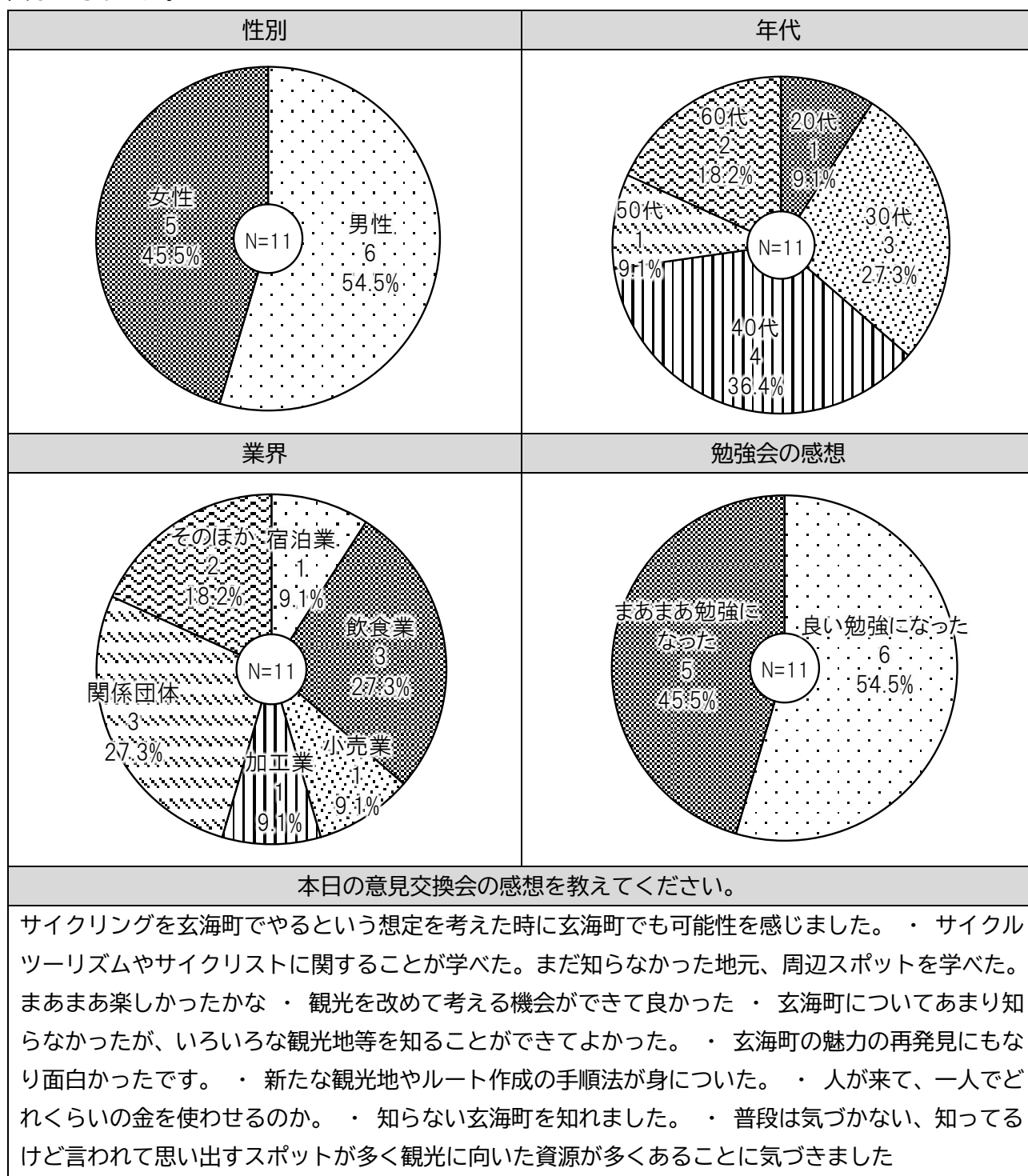
日数	1泊2日
想定時期	春
ターゲットイメージ	ファミリー層

<モデルルートイメージ>

場所	内容
1日目	松本アイス工房
乳しぼり体験、バターづくり	—
玄海海上温泉パレア	アイスの実食
浜野浦の棚田	夕日ウォーク、自然体感ウォーク
中山牧場	お肉でBBQ
波戸岬	キャンプ宿 宿泊
(町全体を花畑に、コスモス、ほうき草、菜の花、ひまわり)	—

(5) 勉強会の感想等

勉強会への感想や満足度等を把握するため、勉強会閉会時にアンケートを配布し、事業者・団体に記入してもらった。



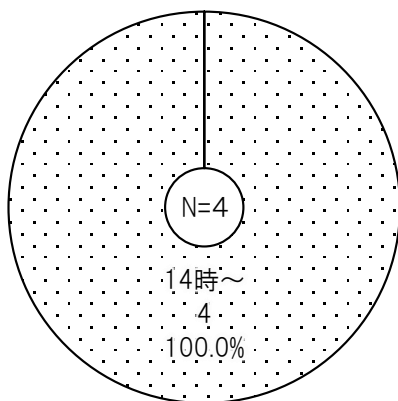
玄海町の観光振興について、アイデアやご意見があればお願いします。

やっぱり棚田がメインで進めて行くのがベストだと思う ・ 観光をする中で、現在とりくんでいる“花”に可能性を感じます。 ・ GW～6月上旬のホタルの乱舞（値賀川内）がすごいらしい。 ・ 一次産業とのコラボ。 ・ 食と体験をつないだプランができれば受け入れてもらえると思った。自転車を使った観光巡りはとても勉強になりました。 ・ 関係団体の協力体制 ・ 見つめ直す機会が必要。PR をする場所を作る ・ 地元の方や事業者が関わってプラン作りなどができた方が良いのでこのような交流、お話ができる機会を定期的に設けてほしい

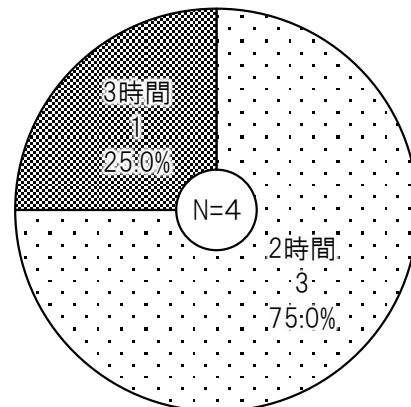
今後も、本勉強会のように、事業者の皆様同士で気軽に意見交換ができる場を開催していきたいと考えています。その際、どのような会・テーマであれば、参加したいと思いますか。あわせて、ご自身が参加しやすい時間帯や、開催時間の目安あれば教えてください。

どのようなテーマでも興味深いです ・ 広域観光に関すること ・ 集客や地域との連携について ・ 食、歴史、体験をからめて農業や漁業の振興を進めるテーマがあれば

開始時間



参加しやすい開催時間



6 広域観光の方向性および令和3年度以降の活動計画

6-1 玄海町周辺の観光特性・状況の整理

観光動向に関する調査・分析や、意見交換会、勉強会等の内容を踏まえ、広域観光推進に向けた玄海町周辺の特性等を整理する。

① 「観光動向に関する調査・分析」から得られた主な玄海町周辺の特性

- 玄海町周辺においては、**唐津・佐世保が観光誘客を牽引**している。一方で**玄海町の観光流入は少ない**状況。
- 玄海町は周辺市町の中で観光消費額が小さく、その中でも「土産物」の消費額が特に小さい。
- 玄海町の目的地検索に玄海町スポットが挙がっておらず、**玄海町を目的とした来訪が少ない**。

② 「意見交換会、勉強会」から得られた玄海町周辺への事業者ニーズ

- 玄海町の産品購入場所や体験コンテンツなど、**地域の魅力を体感できるものや場所がない**という意見が多い。
- 玄海町は素材となる産品など、魅力はあるものの、**PRの仕方や、見せ方に課題がある**という意見が多い。
- 観光情報を取りまとめる場や取組を支援するしくみ、事業者同士の連携など、**観光推進の体制づくりや連携体制構築が必要**という意見が多い。

③ 「来訪者アンケート調査」から得られた観光客の行動、特性、ニーズ

- 車で2時間圏内の来訪者が多く、**子ども連れの家族、夫婦が、食とアクティビティ（自然景観、温泉、買い物、アウトドア）を目的に来訪している**特性がある。
- 浜野浦の棚田において自然に対する満足度が高いにも関わらず、**リピーターが少ない**状況
- 唐津市においては、「イカ」を中心とした呼子のブランド構築がエリア内（唐津市北部および玄海町）の**観光客の誘引や観光消費に大きく繋がっている**。
- 満足したもの、場所について、玄海町のスポット等がアンケート内に挙がっておらず、**玄海町内での食事や特産品購入がほとんどみられない状況**が予測される。
- ひぜん夢美咲は鷹島、浜野浦の棚田はエリア内（唐津市北部および玄海町）の他の場所の経由地となっている。



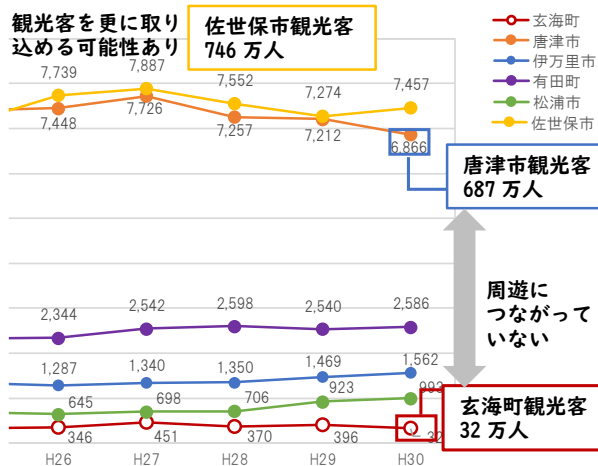
主な強み	主な弱み
◎唐津市は「食」、玄海町は「自然」の観光満足度が高く、両面からの誘客可能性がある。 ◎唐津市では呼子のイカや海産物、玄海町では棚田や農産物など、観光素材が豊富にあり、活用方策を検討することで、より広域観光圏の更なる誘客増進につながる可能性がある。 ◎唐津市や佐世保市に多くの観光客が訪れており、唐津を起点とした周遊や佐世保からの来訪等を促すことで、広域観光圏全体に更なる波及効果を生み出す可能性がある。	△特に玄海町では、観光素材を購入・体験できる場が少ない、またはPRできていないことが要因し、目的地としての選択、リピート、観光消費につながっていない。 △観光情報を取りまとめる場や取組支援のしくみ、事業者同士や広域観光の自治体同士など、観光推進の体制づくりが必要。

6-2 広域観光の推進に向けた観光課題および観光の方向性

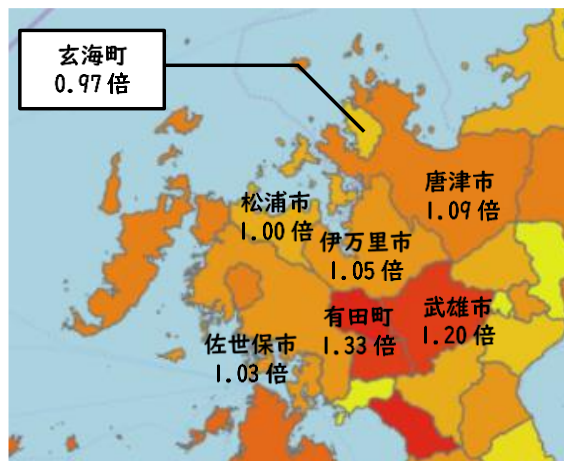
玄海町周辺の観光特性・状況の整理を踏まえて、広域観光の推進に向けた観光課題とこれに対応した各種観光の取組みの方向性を以下に示す。

取組方針1 広域観光圏として来訪・周遊を促す仕掛けづくり

【観光客数】



【5月の滞在人口率】



唐津市や佐世保市などへは多くの観光客の来訪がありますが、玄海町においては観光客数や滞在人口率が低いなど、**広域としての周遊につながらない**ことが考えられる。

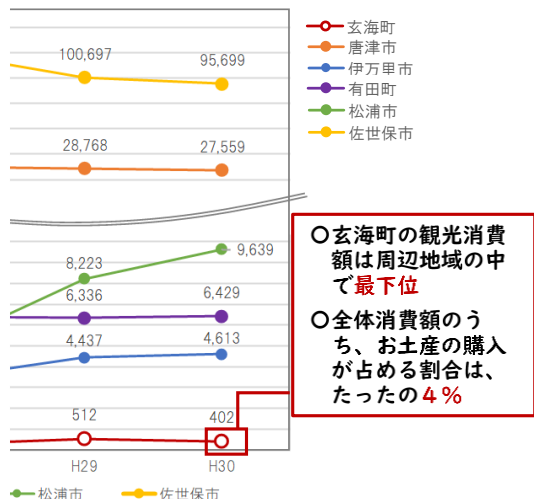
このことから、玄海町や唐津市を中心とした**広域観光圏の中で来訪・周遊を促す仕掛け**が必要。そのため、広域観光ルートのあり方を整理することや、その中でのテーマを設定し、**広域観光圏一体で来訪・周遊してもらえる仕掛け**を構築する。

必要な取組

- 観光動態の把握・検証、現状整理
- 広域観光ルートの整理

取組方針2 広域観光圏の魅力を体感できるコンテンツや商品造成

【観光消費額】



【満足度が高い食事・特産品・お土産】

順位	食事	
	満足度 (大変良い・良い)	件数
1	イカ	36
2	河太郎	29
3	呼びイカ	18
3	呼び町	18
5	萬坊	13
6	海鮮・海産物	6
7	いか太郎	5
7	道の駅桃山天下市	5
9	いか道楽	4
10	海舟	3

順位	特産品・お土産	
	満足度 (大変良い・良い)	件数
1	イカしゅうまい	16
2	イカ	11
3	道の駅桃山天下市	6
4	大漁鮮華	5
4	海鮮・海産物	5
6	魚介類	4
7	呼び朝市	3
7	市場	3
9	ひぜん夢美咲	2
9	呼び町	2

○唐津市
イカやそれらを食べられる施設の人気、満足度が高い。

○玄海町
玄海町のスポット・特産品が**挙がっていない**

唐津市における「食」、玄海町における「自然」など広域観光圏の中に**魅力のある観光素材やコンテンツが多く存在するが、特に玄海町では観光消費や購買に繋がっていない状況**となっている。

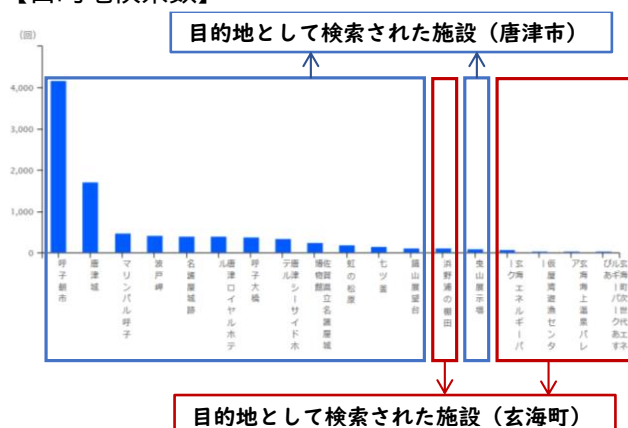
広域観光における各エリアのテーマやコンセプトも踏まえた上で、これに合致した観光商品を造成することで、**広域観光の効果や誘引効果をより高めていくものとする。**

必要な取組

- 広域観光のコンセプトに合致した商品造成

取組方針3 広域観光圏の魅力を伝える取組づくり

【目的地検索数】



【来訪者の来訪回数】

	サン プル 数	1 回 目	2 回 目	3 回 目	4 回 目	5 回 目	6 回 目	7 回 目	8 回 目	9 回 目	10 回 以上
全体	604	23.7	20.2	20.0	24.8	11.3					
呼子台場プラザ	100	28.0	32.0	29.0	11.0	-					
道の駅桃山天下市	100	24.3	19.8	21.6	32.4	1.8					
ひぜん夢美咲	100	20.0	15.0	19.0	24.0	22.0					
ひぜん夢美咲	100	20.0	15.0	19.0	24.0	22.0					
浜野浦の棚田	103	35.9	26.2	14.6	20.4	2.9					
玄海海上温泉パレア	130	14.6	12.3	16.9	30.0	26.2					
玄海町次世代エネルギーパークあすびあ	60	20.0	16.7	20.0	31.7	11.7					

唐津市を目的とした多くの来訪がみられるが、玄海町を目的とした来訪は少なく、浜野浦の棚田などにおいて、再来訪に繋がっていない状況や、観光素材はあるもののPRや見せ方に課題があるという意見が事業者から挙げられている。

広域観光の促進には、観光ルートを構築するだけでなく、観光客にそのルートを活用した楽しみ方などを提案・発信していくことで再来訪や周遊につながるなど、より効果を生むものとする。

そのため、観光ルートとその楽しみ方を発信する取組とともに、各自治体の魅力を伝えるPR等も実施する。

- 必要な取組
- 観光ルートをPR・推進する取組の推進
 - 各市町の魅力をPRする取組の推進

取組方針4 広域観光や連携を推進する体制構築



意見交換会等においても、事業者から観光情報をとりまとめる場や取組を支援するしくみ、事業者同士の連携など、観光推進の体制づくりや連携体制構築が必要という意見が挙げられている。

広域観光の促進においては、各市町同士の連携が不可欠なほか、観光のコンテンツや商品造成を担う、事業者との連携も必要とする。

このことから、広域観光圏の各市町、事業者両者において、広域観光を推進する体制構築を図る。

- 必要な取組
- 市町同士の連携体制構築
 - 観光事業者同士が連携できる場の構築

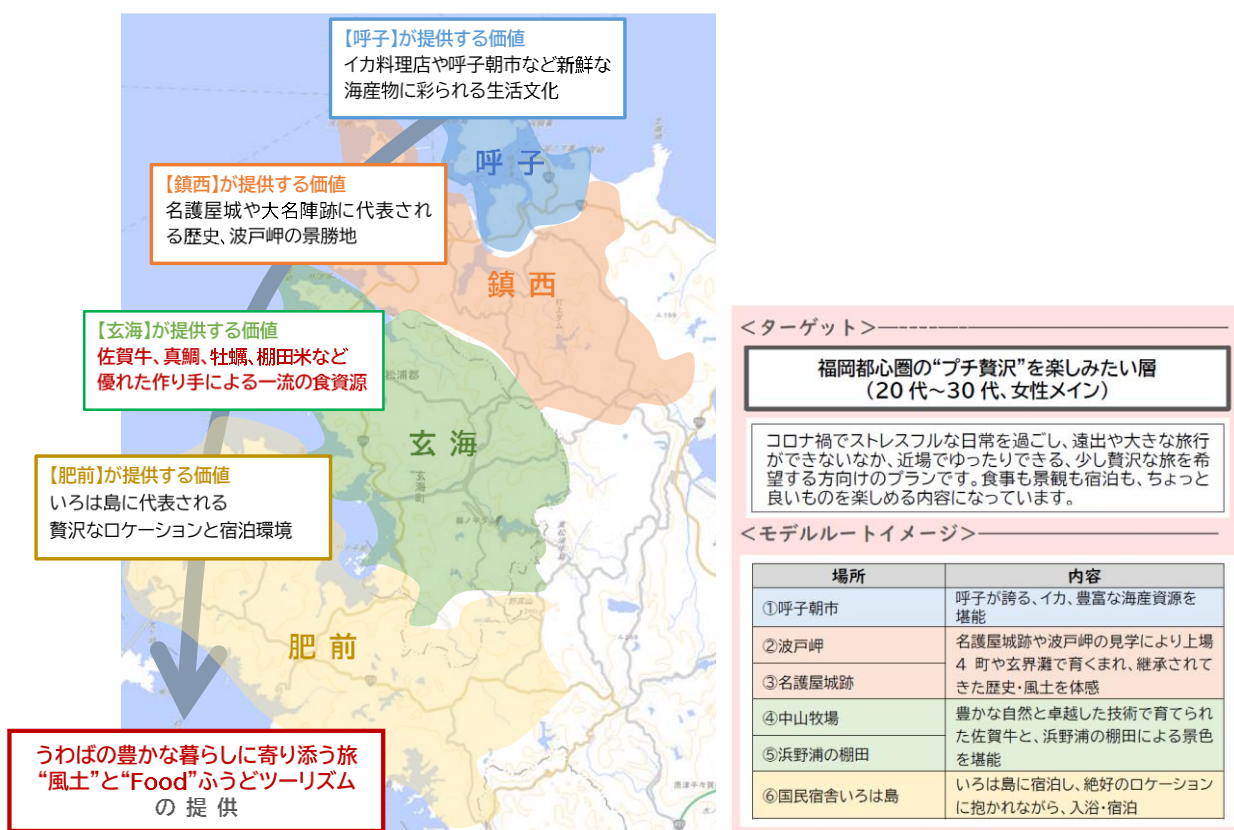
6-3 広域観光のコンセプト

各種検討結果を踏まえた、広域観光のコンセプトを以下に示す。

広域観光の推進に向けた観光課題および観光の方向性	伝えたい玄海町周辺の魅力や価値 (勉強会における事業者意見)	広域観光の主な方向性 (検討会における意見)
○ 広域観光圏として来訪・周遊を促す仕掛けづくり ○ 広域観光圏の魅力を体感できるコンテンツや商品造成 ○ 広域観光圏の魅力を伝える取組づくり ○ 広域観光や連携を推進する体制構築	○ 海・山などの自然が体感できる資源を伝えたい ○ 豊かな食の資源を伝えたい ○ 歴史・文化を感じられる資源を伝えたい（主に唐津市）	○ 観光客との交流や「共創」による観光地づくりも重要。 ○ 唐津市の客層・誘客と、ゆったりした暮らしを楽しみたい層の誘客の2軸から広域観光を考える必要がある

広域観光対象エリア 【基本対象エリア】旧上場4町（玄海/呼子/鎮西/肥前）
【連携対象エリア】唐津市（基本対象エリア外）/伊万里市/松浦市/有田町/佐世保市

【広域観光モデルイメージ】



～広域観光テーマ～

うわばの豊かな暮らしに寄り添う旅 “風土”と“Food”ふうどツーリズム

広域観光圏には、浜野浦の棚田や波戸岬に代表される美しい自然景観、名護屋城や呼子朝市といった歴史や生活文化、呼子のイカや佐賀牛、ハウスみかんといった一次産品などの食資源があり、魅力の宝庫です。

これらは広域観光圏内に住む人々の“豊かな暮らし”を形づくるものです。「景観」、「文化」、「食」の3つを一体で堪能してもらうルートを創出することで、広域観光圏内に住む人々の“豊かな暮らし”を追体験してもらい、関係人口の増加や観光客の誘引、エリア内の周遊促進を実現します。

【景観】波戸岬や浜野浦の棚田などの自然が生み出す景観を感じる
【文化】名護屋城や呼子朝市等の歴史や生活文化をこの地で体感する
【食】玄海の農畜産物や呼子の海産物などの絶品を堪能する

上場エリアの“豊かな暮らし”を体験できる仕組みづくり

6-4 広域観光の推進に向けた活動ロードマップおよびモデルルート

広域観光の推進に向けた活動ロードマップ、大学生によるアイデアブレストや勉強会を基としたルート例について以下に示す。



取組方針	ロードマップ				
	取組年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度以降
	取組主体	玄海町	玄海町・唐津市	民間事業者メイン・行政サポート	
方針① 広域観光圏として来訪・周遊を促す仕掛けづくり【ルート構築】	観光動態の把握・検証 現状整理	✓統計データ分析 ✓来訪者および事業者の意向把握 ✓観光課題の把握	✓広域エリアでの有償化できる体験コンテンツの発掘とリスト整理	－	✓来訪者動態調査によるモデルルート周知後の動態把握（事業成果の把握）
	広域観光ルートの整理・構築	✓関係事業者による観光ルートの検討（勉強会） ✓大学生ワークショップの実施	✓モニターツアー等による広域観光ルートの試行・検証 ✓課題を踏まえたルートのブラッシュアップ	✓基本対象エリアの広域観光モデルルートの設定（3ルート） ✓連携対象エリアを含む新たな広域観光ルートの検討	✓連携対象エリアを含む広域観光ルートの設定（3ルート）
方針② 広域観光圏の魅力を体感できるコンテンツや商品造成【商品造成】	広域観光のコンセプトに合致した商品造成	✓広域観光のコンセプト・ターゲット等の設定	✓広域観光ルート・体験コンテンツを販売するための具体的方策の検討	✓体験コンテンツの有償販売の仕組みづくり ✓広域観光ルートのツアーパッケージ採用に向けた営業活動	✓体験コンテンツの常時提供 ✓ツアーパッケージの販売・運用
方針③ 広域観光圏の魅力を伝える取組づくり【観光PR】	観光ルートをPR・推進する取組の推進	－	✓広域観光情報の発信や広域観光推進体制の検討	✓広域観光情報の発信・推進体制の確立 ✓PR方策等の検討	✓観光雑誌等の掲載 ✓HPや各種メディアでのルートの発信・周知活動
	各市町の魅力をPRする取組の推進	－	✓各自治体の既存コンテンツPR方法の情報交換・方向性検討	✓方向性に基づくPRの推進・実施	✓方向性に基づくPRの効果検証
方針④ 広域観光や連携を推進する体制構築【体制整備】	市町同士の連携体制構築	－	✓玄海町・唐津市の官民関係者を集めた検討の場の設置	✓広域観光モデルルートに関する推進施策や推進・支援方策等の検討	✓広域観光モデルルートに関する推進・支援施策等の実施
	観光事業者同士が連携できる場の構築	✓町内関係事業者による意見交換会の実施	✓玄海町・唐津市内等の事業者による連携会議の実施（広域観光に関わる人材や資源の掘り起こし、意見交換等）	✓（仮称）うわば観光共創会議の立ち上げと定期開催 ✓共創プロジェクト（地域間連携事業）のアイデアブレスト	✓（仮称）うわば観光共創会議の継続 ✓共創プロジェクト第1弾試行事業の実践

<その他の関連事業（玄海町観光戦略）>

情報発信	メディアとの連携/玄海町HP強化 動画配信サイトを活用したプロモーション	観光動態情報の把握/HPの更新体制構築 広域観光ルートと連携した動画制作
観光コンテンツの造成	景観保全活動実施/集客イベントの造成 食の商品開発/遊び・体験プログラム検討	景観保全活動拡大/集客イベント定期化 お土産、ギフト開発/体験コンテンツ造成
滞在環境向上	案内サインの計画/近隣市町との連携・PR バスツアー、教育旅行活動の推進	観光拠点施設の整備/サイン整備 試行を踏まえた観光ルートの見直し・確立
人材育成	意見交換の場の創出 近隣市町との連携・広域観光ルート構築	施策を実施するチーム組成 ATAの活動の広域化

V 広域観光モデルイメージ①

自然に囲まれた「豊かな暮らし」の満喫ルート



<旅の概要>

日数	1泊2日
想定時期	5月(ゴールデンウィーク等)
ターゲットイメージ	30～50代/福岡都市圏在住
概要	広域観光圏の中で住民人々との交流や美しい自然の中に囲まれた、ゆったりとした「豊かな暮らし」味わいたい人をターゲットとしたモデルルート

<モデルルートイメージ>

	場所	内容	時間
1日目	① 浜野浦の棚田	✓住民と来訪者との交流体験等 ✓棚田と夕日の鑑賞	15:00～
	② 玄海海上温泉パレア	✓入浴(夕食)	18:00～
	③ 値賀川内(源氏ボタル)	✓源氏ボタル鑑賞	19:00～
	④ 要太郎	✓宿泊(夕食)	20:00～
2日目	⑤ 呼子朝市	✓朝食・土産購入等	9:00～
	⑥ 杉ノ原放牧場	✓休憩等	11:00～

玄海と唐津を1日遊びつくすファミリーレジャールート



<旅の概要>

日数	日帰り
想定時期	4月～5月
ターゲットイメージ	30代～/ファミリー層
概要	美しい自然環境を活用したアクティビティ、絶景鑑賞など、ファミリーで1日楽しむためのモデルルート

<モデルルートイメージ>

	場所	内容	時間
1日目	① 呼子朝市	✓朝食・土産購入等	9:00～
	② 名護屋城跡周辺	✓博物館・史跡めぐり ✓道の駅 桃山天下市での買い物	11:00～
	③ 要太郎	✓魚餌やり、捌き体験、磯釣り体験 ✓昼食	13:00～
	④ 玄海町次世代エネルギーパークあすびあ	✓エネルギー学習・体験 ✓公園エリア等での遊び・アクティビティ	16:00～
	⑤ 浜野浦の棚田	✓棚田と夕日の鑑賞	18:00～
	⑥ 玄海海上温泉パレア	✓入浴・夕食	19:00～

絶品と絶景を独り占めするサイクル&フォトロゲイニングルート



<旅の概要>

日数	日帰り
想定時期	通年
ターゲットイメージ	サイクリングに興味のある層
概要	豊富な自然や食、絶景を、サイクル&フォトロゲイニングや、体験メニューを通じて体感するモデルルート ※ロゲイニングとは、エリア内のチェックポイントを時間内で巡回するスポーツ・催事

<モデルルートイメージ>

	場所	内容	時間
1日目	① 三島公園	✓スタート地点 ✓三島公園 鑑賞	9:00～
	② 要太郎	✓魚餌やり、捌き体験	10:00～
	③ 中山牧場	✓ハンバーガーづくり・昼食	12:30～
	④ 名護屋城跡	✓名護屋城跡 鑑賞	14:30～
	⑤ 波戸岬	✓波戸岬 鑑賞	15:30～
	⑥ 浜野浦の棚田	✓浜野浦の棚田 鑑賞	17:00～
	⑦ 玄海海上温泉パレア	✓ゴール地点 ✓温泉入浴・夕食	18:00～

Ⅴ 広域観光モデルイメージ②

3世代満喫ツアー！



<旅の概要>

日数	日帰り
想定時期	春もしくは秋
ターゲットイメージ	ファミリー層(3世代)/福岡都市圏在住
概要	親子3世代みんなが楽しめるコース。祖父母が孫に佐賀牛やアイスを買ってあげて、孫が楽しんでいる顔を見る。温泉では親世代に休んでもらう。家族の思い出作りに写真撮影。

<モデルルートイメージ>

場所	内容	時間
①呼子朝市	✓朝市を楽しむ。	8:00～
②玄海町次世代エネルギーパークあすびあ	✓ソリゲレンデやロードレインなど、子供がアスレチックで遊ぶ姿を祖父母が見守る。	9:30～
③要太郎	✓昼食	11:00～
④松本アイス工房	✓孫にアイスを買ってあげて食べる。乳しぼり体験をする。	13:00～
⑤飯屋湾遊漁センター	✓魚釣りを楽しむ。	14:00～
⑥ふるさと発想館	✓見たり買ったり食べたりする。	16:00～
⑦中山牧場直売所	✓佐賀牛を祖父母が孫に買う。	17:00～
⑧浜野浦の棚田	✓展望台から夕日を見て、棚田をバックに記念写真を撮る。	17:30～
⑨玄海海上温泉パレア	✓親がゆっくり温泉を楽しめるように子どもが遊べるスペースを作り、祖父母が付き添う。	18:30～

もう一度愛を～少しマンネリ化したあなたたちへ～



<旅の概要>

日数	コース A(日帰り) コース B(1泊2日)
想定時期	年中(マンネリ化した時)
ターゲットイメージ	20代カップル/福岡都市圏在住
概要	浜野浦の棚田もしくは波戸岬で愛を誓うコース。魚山人もしくは玄海町海上温泉パレアでサプライズプレゼントを渡す。

<モデルルートイメージ>

場所	内容	時間
【コース A(日帰り)】		
①呼子朝市	✓食べ歩き	11:00～
②松本アイス工房	✓アイス、乳しぼり体験	12:00～
③浜野浦の棚田	✓愛を誓う(誓い直す)。アトラクション	16:00～
④魚山人	✓夕食、サプライズ(プレゼント)	18:00～
⑤玄海海上温泉パレア	✓入浴、メイクオフ	20:00～
【コース B(1泊2日)】		
A サザエのつぼ焼き売店	✓昼食	12:00～
B 波戸岬	✓愛を誓う(誓い直す)。	13:00～
C 玄海海上温泉パレア	✓入浴、映画、飲酒(バー)、夕食、サプライズ	15:00～
D 体験民宿ふぁみいゆ	✓宿泊、体験(釣り、カヤック、ピザ作り、もちつき)	21:00～翌日

女の子2人のリフレッシュぶらり旅



<旅の概要>

日数	1泊2日
想定時期	5月(ゴールデンウィーク)
ターゲットイメージ	20代女性2人(友人関係)/福岡都市圏在住
概要	日頃のストレスを美しい景色で浄化するコース。玄海町のグルメを堪能し、離島にあるレストランへ船で移動するというレア体験もある。ドライブに最適なコース。

<モデルルートイメージ>

場所		内容	時間
1 日 目	①中山牧場直売所	✓BBQ、ハンバーガー作り	11:00～
	②ふるさと発想館	✓玄海町の様々な美味しいものを購入する。	13:00～
	③三島公園	✓昼食後の運動になる。みはらしの丘で景色を楽しむ。	14:00～
	④玄海海上温泉パレア	✓露天風呂、レストラン、スポーツジムなど	15:00～
	⑤浜野浦の棚田	✓夕日を見る。	17:00～
	⑥観光ホテル大望閣	✓呼子のイカなど玄海のグルメを堪能する。(宿泊)	18:00～
2 日 目	⑦呼子朝市	✓呼子のイカを食べる。お土産を購入する。	10:00～
	⑧Ristorante MATSUSHIMA	✓離島まで船で移動する。ランチを堪能して コーヒーを飲んでゆったり時間を過ごす。 インスタ映え	12:00～

6-5 想定する広域観光の商品パッケージの方向性

広域観光のコンセプトおよびテーマである「うわばの豊かな暮らしに寄り添う旅 “風土”と“Food” ふうどツーリズム」に基づき、考えられる広域観光の商品パッケージの方向性を以下に例示する。

パッケージ案

①

人と風土を通じて「うわばのいちねん」に寄り添う旅

「うわばの豊かな暮らし」といった“日常”を追体験してもらうため、実際に1年を通じて繰り返し来訪してもらうことで、旧上場4町に暮らす人々との暮らしや生業など、リアルな生活を体感してもらうプログラム検討が考えられる。

本プログラムにおいては、「春・夏・秋・冬」の計4回の体験プログラムをセット販売する。このことにより、いちごやみかんといったフルーツや真鯛やイカなどの海産物、棚田米など旧上場4町で堪能できる季節の旬な食が味わえるだけでなく、浜野浦の棚田の美しい景観が創出される過程を1年を通じて体感してもらうことや、広域圏内の事業者と顔をあわせ、親しめる関係がつけられる体験メニューを提供していくことで、玄海町や旧上場4町に親しみをもって関わってもらえる、繰り返し来訪してもらえる関係人口の創出を図るものとする。



提供する商品のイメージ

- 春・夏・秋・冬に1回ずつ、計4回の体験プログラムをセット販売
- 浜野浦の棚田の保全や維持の過程が体験できるイベント（田植えや農家との交流等）、各季節の景観の違いが楽しめるイベント（棚田での青空レストラン、ドローン空撮体験などで春・夏・秋・冬の景観を撮影など）を実施
- 事業者・農家の手伝いの延長として、農家が来訪者に農業体験を提供、あわせて一緒に昼食を食べるなど、農家や来訪者が顔をあわせて交流できる体験を提供
- 旅館・民宿の宿泊による来訪者と民宿農家との交流、季節に応じた食・体験の提供

パッケージ案

②

E-bike を使って津々浦々の漁村集落をめぐる旅

旧上場 4 町の海岸線は深く入り組んだリアス式海岸が特徴である。入り江の奥には、天然の良港が築かれ、港の周りには漁村集落が広がっている。海に寄り添う漁師の暮らしや大漁を祈願する祭りや神社、さらには来街者との接点にもなる朝市や物産販売所、食堂などが立地する港もある。

数ある漁港や漁村集落のちがいを楽しむように、風や香りが感じられる自転車に乗りながら、津々浦々ひとつずつ巡る旅の提供が考えられる。活気ある朝市、集落の本通りから枝分かれする細い路地、一夜干しになるために回るイカ、魚の水揚げや活魚トラックへの荷移し、海に向かい伸びる神社の鳥居、山から海へ急峻な地につくられた棚田、数ある印象的な景色のなかから、自分のお気に入りを探す体験型プログラムを検討する。

本プログラムでは、長い海岸線をめぐる距離や地形的な特徴である高低差を踏まえ、男女など体力差があっても参加しやすいことに配慮し、スポーツバイクに電動アシストユニットを取り付けた E-bike の活用を想定する。また、地元と自転車の両方に長けたローカルナビゲーターとともに旅を提供する。



提供する
商品の
イメージ

- 上場 4 町のなかから、景観や文化に優れた、もしくは、アクティビティの魅力に優れた漁港・漁村をピックアップしてプログラムを造成
- たとえば、代表的な呼子港、波戸漁港、外津漁港、仮屋漁港、高串漁港、大浦漁港などから複数を選び出し、コースを試作し、試行的にツアーを実施
- 呼子港では朝市と漁村集落散策、外津漁港では真鯛の餌やりや刺身を中心とした昼食、仮屋漁港では三島神社参拝や牡蠣焼きなど、港ごとのアクティビティを企画
- 初期段階は、唐津市において E-bike ツアーの催行経験があるガイドと連携して実施
- 徐々に地元ガイドを増やしていき、地元完結型で企画催行ができるようにシフト

パッケージ案

③

上場の風土と Food を感じるワーケーションを通じて楽しみ・学ぶ旅

玄海町を含む旧上場 4 町は、福岡都市圏からも車で 1 時間半程度でアクセスできる風光明媚なエリアである。都市圏から少し足を運べば、このエリアならではの海産物や農産物等の豊かな食を楽しむことができるほか、自然を楽しむことのできるアクティビティ（仮屋湾遊漁センターでの釣り、いろは島の無人島を巡るシーカヤック体験等）等を存分に楽しむことができる。

このことから、都市圏で働いている人が、都会の喧騒を忘れ、自然等を通じてリフレッシュしながら、仕事をするところのできるワーケーションプログラムの提案が考えられる。例えば、朝方に仮屋湾でシーカヤックをし、その後砂浜でモーニングヨガで身体と心を整え、午後はパレアの会議スペースで仕事をする。また、浜野浦の棚田での草刈りや石積み体験、棚田米の生産支援等の体験プログラムを組み合わせる等、エリアを学ぶという視点も組み合わせた過ごし方も提供することができる。一仕事終えた夜は民宿等で、上場エリアの食やお酒を囲みながら、地元の人と一緒に談笑する等、ワーケーションとして中長期（2泊から 1 週間程度）で滞在するプログラムの提供を想定する。



提供する商品のイメージ

- 近隣の「MEME KARATSU（ミーム・唐津、唐津市）」、「PORT03316IMARI（伊万里市）」等のシェアオフィス・コワーキングスペースの利用者・入居者や棚田ボランティア協定締結企業等をターゲットに、参加呼びかけを想定
- ワークスペースとして、玄海海上温泉パレアの会議スペースや九州電力が提供するコミュニティスペース「海山ぽっぽ」、廃校となった校舎等を活用し、実施
- 上場エリアで、楽しむことのできる自然アクティビティ（シーカヤック体験、サイクリング（※別企画との連携））を選び、参加者の希望に応じてプログラムを造成

6-6 令和3年度において取り組むべき具体事項

広域観光の推進に向けた活動ロードマップに基づき、令和3年度において、取り組むべき具体事項を以下に示す。

(1) 玄海町と唐津市で構成される広域検討会の企画・開催

上場4町を中心とした広域観光を推進していくためには、玄海町だけでなく、唐津市を含めた官民関係者とともに、広域観光ルートや体験コンテンツの具体的な構築・販売・PR方策を検討していく必要がある。

このことから、令和3年度においては、玄海町と唐津市の観光振興に関係する関係者が集まる「広域検討会」を設置し、広域観光推進に向けた具体的な協議を行う必要がある。

対応する 取組	○ 広域観光のコンセプトに合致した商品造成 ○ 観光ルートをPR・推進する取組の推進 ○ 各市町の魅力をPEする取組の推進 ○ 市町同士の連携体制構築
------------	---

(2) 体験コンテンツの掘り起こしと体系的整理

広域観光ルートを構築し、商品化していくためには、組成する広域観光ルートの内容や時期、ターゲット等に応じた体験コンテンツが必要である。

このことから令和3年度においては、広域観光圏内の事業者が実施している体験コンテンツについて、体験の提供はできるが商品化に至っていないものや、受入体制や提供時期等の課題によって商品化できていない潜在的な体験も含めて調査・整理を行い、広域観光ルートの構築とあわせて提供する体験コンテンツを整理する。

対応する 取組	○ 観光動態の把握・検証、現状整理
------------	---

(3) 広域観光ルートの試行的実践・検証

広域観光ルートを構築し、事業化・商品化するまでにあたっては、実際に広域観光ルートを試行した上で、その効果や課題を検証していくことが必要である。

このことから、広域観光のモデルとなるルートの検討と、そのルートを活用したモニターツアー等を実施し、参加者や体験提供者などからフィードバックをもらうことで、広域観光ルートやツアーとしての収益性や主体性など多方面から事業化・商品化の見込みを検証することが必要である。

対応する 取組	○ 広域観光ルートの整理・構築
------------	---

(4) 広域観光圏の観光関連事業者が集う共創会議の開催

広域観光ルートを構築し継続的に運用していくにあたっては、広域観光ルートのコンテンツを提供する広域観光圏内の各事業者同士の連携・協力体制構築が必要である。

このことから、令和3年度においては、今後の連携プラットフォームを構築するため、広域観光圏の観光関連事業者（観光施設・宿泊施設・飲食店・直売所等の物販施設など）等を集めた「共創会議」を立ち上げ、各事業者の活動共有や参加事業者同士が連携して事業を検討する場を創出する必要がある。

対応する
取組

- 観光事業者同士が連携できる場の構築

